

令和7年勝浦町マラソン議会（9月会議）会議録第1日目

1 招集年月日 令和7年9月9日

1 招集場所 勝浦町役場議場

1 開閉日時及び宣告

開議 9月9日 午前9時30分 議長 松田貴志

散会 9月9日 午後4時09分 議長 松田貴志

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	内谷安宏	2番	福井裕美
3番	長尾隆資	4番	玉置守
5番	花房勝一	6番	瀬戸直一
7番	美馬友子	8番	松田貴志
9番	籾公一	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

4番	玉置守	9番	籾公一
----	-----	----	-----

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	海川好史
教育長	市川公雄	政策監	野上佳孝
総務防災課長	中瀬弘晴	企画交流課長	寺尾由美
税務課長	藤井小百合	住民課長	海川みゆき
福祉課長	長友清美	農業振興課長	西濱浩史
建設課長	上村和也	上下水道課長	大上誉司
会計管理者	正瑞美佳子	教育委員会事務局長	石木正昭
勝浦病院事務局長	笠木義弘	住民課課長補佐	上野弘一朗

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長	松本博文	代表監査委員	西谷康彦
------	------	--------	------

1 議事日程（第1号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 議会運営委員会所管事務調査報告

日程第4 報告第1号 令和6年度決算に基づく財政の健全化判断比率について

日程第5 報告第2号 令和6年度決算に基づく資金不足比率について

日程第6 報告第6号 専決処分の報告について

日程第7 認定第1号 令和6年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定について

日程第8 議員派遣について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第8まで（第1号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時30分 開議

○議長（松田貴志君） おはようございます。

ただいまから令和7年勝浦町マラソン議会9月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 日程第1，諸般の報告を議題とします。

各種会議等への出席状況は、お手元に配付の報告書のとおりです。

監査委員から、決算審査結果と例月出納検査結果について報告書がお手元へ配付のとおり提出されていますので、ご報告しておきます。

次に、法第121条第1項の規定により、説明者として出席を求めたのは、野上町長のほか、お手元に配付の出席要求書のとおりです。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 日程第2，会議録署名議員の指名を議題とします。

会議録署名議員は、会議規則第128条の規定により、議長において指名いたします。

令和7年勝浦町マラソン議会9月会議における会議録署名議員は、4番玉置議員、9番籾議員の両名を指名いたします。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第3，議会運営委員会所管事務調査報告を議題とします。

議会運営委員会調査結果の報告を求めます。

井出議会運営委員長。

○議会運営委員長（井出美智子君） 議会運営委員会から報告いたします。

9月2日に議会運営委員会を開催し、9月会議の日程等について協議を行った結果、本日から11日まで、報告と第一読会において、令和6年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定について審議いたします。

12日は提出議案の第一読会を行い、18日に決算の認定、議案の第二、第三読会、同意及び諮問について審議を予定いたしますので、ご協力をお願いいたします。

以上，報告とします。

○議長（松田貴志君） ただいまの議会運営委員長の報告に質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） それでは，議会運営委員会所管事務調査報告を終わります。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に，日程第4，報告第1号，令和6年度決算に基づく財政の健全化判断比率についてから日程第7，認定第1号，令和6年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてまでを一括として議題とします。

これより第一読会を開きます。

町長から，開会の挨拶並びに報告第1号から認定第1号までを一括して趣旨説明を求めます。

野上町長。

○町長（野上武典君） おはようございます。

本日は，勝浦町マラソン議会9月会議を開会いたしましたところ，議員各位におかれましては，何かとご多用のところご出席を賜りまして，深く感謝申し上げます。

9月2日，徳島県町村会を代表して，会長の古川北島町長，副会長の松浦東みよし町長とともに，県予算と施策に関して要望するため，後藤田県知事を訪問いたしました。要望の中で，恐竜の魅力発信を県と協力してともに進めること，社会資本整備事業をはじめとして，公共インフラ整備を確実に進めるため，国に対し，財源を確保するよう提言いたしてまいりました。

9月4日の夜から5日の早朝にかけて，台風15号が四国に上陸いたしましたが，雨風ともに大きなものとはならず，水不足には適度な降雨量で，被害もなく，ほっとしているところでございます。

9月7日には，例年恒例の全町一斉防災訓練と，消防団の連携，放水訓練を実施いたしました。8月末には板野町で大規模な山林火災があったことから，より現実味を帯びた訓練になったと思います。9月は防災月間でもあり，台風や線状降水帯の発生が危惧されますので，より気を引き締めて，災害対応に当たりたいと思います。

それでは，会議に上程をいたしております議案につきましてご説明を申し上げます。

初めに、報告3件についてご説明申し上げます。

報告第1号は、令和6年度決算に基づく財政の健全化判断比率についてであります。

これは、勝浦町の普通会計及び全会計の財政状況の健全度を判断するための指標を報告するものでございます。

次に、報告第2号は、令和6年度決算に基づく資金不足についてであります。

これは、勝浦町公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率でございます。それぞれ監査委員の意見を付して報告いたします。

続いて、報告第3号、専決処分の報告についてであります。

徳島県市町村総合事務組合規約の変更について、地方自治法第180条第1項の規定による町長の専決処分事項の指定により専決処分をいたしましたので、同条第2項の規定に基づき、議会に報告するものでございます。

続いて、認定第1号は、令和6年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてであります。

各会計の収支等の状況についてご説明を申し上げます。

99ページをご覧ください。

まず、勝浦町一般会計では、歳入歳出差引き額6億7,281万6,254円となりまして、このうち翌年度へ繰り越すべき財源1億950万9,000円を差し引きまして、5億6,330万7,254円の黒字となっております。

次に、勝浦町国民健康保険特別会計では、歳入歳出差引き額16万7,197円の黒字となっております。

次に、勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計では、歳入歳出差引き額219万7,231円の黒字となっております。

次に、勝浦町介護保険特別会計では、歳入歳出差引き額1億1,078万2,499円の黒字となっております。

次に、勝浦町後期高齢者医療特別会計では、歳入歳出差引き額14万4,000円の黒字となっております。

次に、勝浦町物産販売特別会計では、歳入歳出差引き額131万8,539円の黒字となっております。

次に、勝浦町簡易水道事業会計では、簡易水道事業収益で1億6,112万163円、簡易水道事業費用で1億4,666万4,201円、差引き1,445万5,962円となっております。

また、資本的収入は1億8,868万2,271円、資本的支出は2億2,408万9,788円であり、資本的収支の不足額につきましては、過年度及び当年度損益勘定留保資金並びに消費税資本的収支調整額で補填しております。

次に、勝浦町農業集落排水事業会計では、農業集落排水事業収益で5,180万2,158円、農業集落排水事業費用で5,022万8,198円、差引き157万3,960円となっております。また、資本的収入は4,941万2,018円、資本的支出は4,928万8,718円、差引き12万3,300円となっております。

次に、勝浦病院事業会計では、病院事業費用で7億8,616万8,702円、病院事業費用で8億7,083万1,907円、昨年度に比べ収益全体では増収となったものの、人件費率が高い傾向にあることや、材料費等の高騰により医業収益を医業費用が上回っており、その不足する額につきましては利益剰余金で補填いたしております。また、資本的収入は1,117万7,864円、資本的支出は1億3,885万5,385円であり、資本的収支の不足額につきましては、過年度損益勘定留保資金で補填いたしております。

以上、決算の認定につきましては、監査委員の意見を付して提出いたします。

以上、詳細につきましてはそれぞれ担当課長から説明をいたさせますので、ご審議いただき、ご認定賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（松田貴志君） 町長の説明が終了しました。

続いて、詳細説明を求めます。

報告第1号から報告第3号について。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 改めましておはようございます。

報告第1号でございます。令和6年度決算に基づく財政の健全化判断比率についてでございます。

こちらのほうは、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定により、財政の健全化判断比率を監査委員の意見をつけて報告するものでございます。

まず、実質赤字比率でございますが、一般会計等の普通会計を対象とした実質赤字

の標準財政規模に対する比率でございます。令和6年度決算におきましては、普通会計は黒字となっておりますので、数値のほうが表示されていない状況でございます。

続きまして、連結実質赤字比率でございます。

こちらのほうは、全会計の実質赤字の標準財政規模に対する比率でございます、こちらのほうも黒字となっており、数値のほうが表示されておられません。

次に、実質公債費比率でございます。普通会計への地方債元利償還金等から、元利償還金に対して交付税措置される額等を除いた実質公債費の標準財政規模等に対する比率で、決算年度を含めた前3年間の平均値を表しております。今年度の3年平均につきましては5.4%となっており、昨年度5.2%から0.2%増えているような状況でございます。早期健全化基準の25%は、大きく下回っているような状況でございます。

最後に、将来負担比率でございますが、地方債の現在高から公債費の償還に充当できる減債基金などの額や、元利償還金に対して交付税措置される額を除いた地方債現在高の標準財政規模に対する比率でございます。地方債現在高より充当可能財源が上回っているため、数値としては表示されておられません。財政の健全化判断比率から見た勝浦町の財政状況におきましては、健全な状況と言えると考えております。

ちなみに、4指標とも標準財政規模を基に算出した額に対する比率となっております。令和6年度勝浦町の標準財政規模につきましては、25億9,062万9,000円でございます。仮に財政健全化団体に陥った場合は、およそこの標準財政規模での行政運営をしなければならないこととなっております。

続きまして、報告第2号でございます。

こちらのほうは、令和6年度決算に基づく資金不足比率についてでございます。こちらのほうは、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、資金不足比率を監査委員の意見をつけて報告するものでございます。この指標は、一般会計等の実質赤字に当たる公営企業会計の資金不足について、各企業会計の事業規模に対する比率を表したものでございます。3会計とも、流動資産等から流動負債等を除いた額がマイナスであれば、資金不足が生じることとなっております。令和6年度におきましては、3つの各企業会計全てにおいて数値が表れていない状況でございます。

続きまして、報告第3号でございます。

徳島県市町村総合事務組合規約の変更について専決処分をいたしましたので、報告をさせていただきます。

改正理由でございますが、松茂町ほか二町競艇事業組合が、松茂町ほか二町ボートレース事業組合に名称変更したことに伴う規約の変更を行うものでございます。当該規約の変更にあたっては、地方自治法第286条第1項及び第290条の規定により、関係地方公共団体の協議が必要であり、協議においては議会の議決を経ることとされております。加えまして、当議件については、町長の専決処分事項の指定について第10条に規定されていることから、専決処分をしたものでございます。

以上、ご報告とさせていただきます。よろしくお願いをいたします。

○議長（松田貴志君） 次に、認定第1号について、勝浦町一般会計及び特別会計の全体説明を求めます。

正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） すいません。令和6年度勝浦町一般会計特別会計歳入歳出決算書について調製しましたので申し上げます。

初めに、2ページ目、目次をご覧ください。

3ページから54ページまでが一般会計の歳入歳出決算書です。

55ページから97ページまでが特別会計の歳入歳出決算書となります。

詳細については各課から説明がありますので、各会計ごとの収支総額について申し上げます。

99ページです。

令和6年度各会計実質収支に関する調書につきまして、会計ごとに読み上げます。

一般会計、歳入総額47億8,439万2,367円、歳出総額41億1,157万6,113円、差引き額6億7,281万6,254円で、翌年度へ繰り越すべき財源の内訳は、明許繰越額1億950万9,000円で、実質収支額5億6,330万7,254円です。

続きまして、国民健康保険特別会計、歳入総額5億9,006万2,267円、歳出総額5億8,989万5,070円、差引き額16万7,197円。

住宅新築資金等貸付特別会計、歳入総額241万7,231円、歳出総額22万円、差引き額219万7,231円。

介護保険特別会計、歳入総額10億9,989万3,123円、歳出総額9億8,911万624円、差

引き額 1 億 1,078 万 2,499 円。

後期高齢者医療特別会計，歳入総額 1 億 3,076 万 2,148 円，歳出総額 1 億 3,061 万 8,148 円，差引き額 14 万 4,000 円。

物産販売特別会計，歳入総額 255 万 2,053 円，歳出総額 123 万 3,514 円，差引き額 131 万 8,539 円となっています。

次に，100 ページをご覧ください。

財産に関する調書です。土地につきましては，住宅分譲の売却による減と，国土調査の成果による地籍の増減です。建物については，前川キャンプ場のバンガローの取壊しと，固定資産台帳突合修正による増減となっております。

101 ページです。

出資による権利の増減はありませんでした。

102 ページ，有価証券及び財産権の増減はありませんでした。

2，物品については，乗用車と貨物車がそれぞれ 1 台ずつ増加し，年度末現在計 45 台となっております。

3，基金についての増減高は一覧表のとおりで，年度末現在高は 40 億 5,919 万 2,730 円でございます。

以上で令和 6 年度各会計歳入歳出決算書の説明とさせていただきます。

○議長（松田貴志君） 続いて，勝浦町簡易水道事業会計及び勝浦町農業集落排水事業会計の全体説明を求めます。

大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） おはようございます。

勝浦町簡易水道事業会計決算書について説明させていただきます。

まず，2 ページ，こちらに収益的収入及び支出の決算報告書を掲載しております。

次に，3 ページ，こちらは資本的収入及び支出について決算報告書を掲載しております。

4 ページ，こちらは損益計算書になります。令和 6 年度では，264 万 5,279 円の利益剰余金がありました。

続きまして，5 ページ，6 ページは剰余金の計算書になります。

7 ページ及び 8 ページは貸借対照表となっております。令和 6 年度末で，負債，資

本合計が20億3,117万5,697万円となっております。内訳といたしましては、負債合計が16億3,669万9,081円、資本合計が3億9,450万6,616円となっております。

9ページ、こちらはキャッシュフローの計算書となっております。

最後に、10ページ以降は、詳細及び参考資料を掲載、添付させていただいております。

以上で勝浦町簡易水道事業会計の決算書の説明を終わらせていただきます。

続きまして、令和6年度勝浦町農業集落排水事業会計の決算について説明させていただきます。

まず、2ページ、こちらに収益的収入及び支出の決算報告書を掲載させていただいております。

次に、3ページ、こちらは資本的収入及び支出について決算報告書を掲載させていただいております。

4ページ、こちらは損益計算書になります。令和6年度では、9,848円の利益余剰金がありました。

5ページ及び6ページは余剰金の計算書になります。

7ページ、8ページは貸借対照表となっております。令和6年度末で、負債、資本合計が3億9,523万2,140円となっております。内訳といたしましては、負債合計が3億3,669万535円、資本合計が5,854万1,605円となっております。

9ページ、こちらはキャッシュフローの計算書となっております。

10ページ以降は、詳細及び参考資料を添付させていただいております。

以上で勝浦町農業集落排水事業会計の決算の説明を終わらせていただきます。

○議長（松田貴志君） 続いて、勝浦町病院事業会計の全体説明を求めます。

笠木勝浦病院事務局長。

○勝浦病院事務局長（笠木義弘君） おはようございます。

病院事業会計決算書について説明をさせていただきます。

まず、2ページに収益事業、それから3ページに資本会計の決算報告書を掲載しております。

4ページから5ページが損益計算書、当年度純損失が8,512万3,876円、当年度末の処理欠損金が2,307万5,648円となっております。

6 ページが欠損金の計算書， 7 ページが欠損金の処分計算書案となっております。

年度末の利益余剰金マイナス分， それから所有土地価格の減少分を合わせまして 8,505万7,548円を処分し， 処分後の資本金を 8 億2,936万9,267円とする案でございます。こちらは， 決算と併せて認定をお願いするところでございます。

8 ページから12ページが貸借対照表となっております。 6 年度末で， 資産合計が 33億3,125万1,536円となっております。内訳としましては， 負債合計が24億3,925万9,369円， 資本合計が 8 億9,199万2,167円となっております。

昨年度決算で説明しましたとおり， 改築事業に対する一般会計からの負担金を出資金としていたための措置として， 長期前受けとして遡って振り返ったことなどにより， 資本金を 4 億4,169万5,743円減らしております。

13ページは業務報告， 14ページ， 15ページがキャッシュフローの計算書となっております。

16ページ以降につきましては， 詳細及び参考資料を添付させていただいております。

以上で病院事業会計の決算の説明を終わります。

○議長（松田貴志君） 以上で歳入歳出決算の全体説明は終わりました。

ここで， 監査委員から， 8 月25日から29日に行われました各会計歳入歳出決算審査結果について報告を求めます。

西谷代表監査委員。

○監査委員（西谷康彦君） おはようございます。

令和 6 年度各会計歳入歳出決算審査を 8 月25日から29日に行い， 関係者の説明を聴取等慎重に審査をした結果， 金額は符合し， 適正であることを認めた。予算議決の趣旨に沿い， 町行政の推進と活性化， 住民福祉の増進に努力の跡が認められ， 予算の目的はおおむね達成されたものと認める。

決算審査に当たり， 各関係者から聴取した内容により改善措置を検討することが望ましい事項を， 決算審査結果として取りまとめたので報告いたします。

令和 6 年度勝浦町各会計歳入歳出決算審査結果。

令和 6 年度事業について， 関係課等から提出された決算状況調書等に基づき， 関係課長等の説明を受け， 審査した結果を報告いたします。

指摘として、支払い遅延はこれまでも指導を行ってきたが、当年度において4課で53件を確認した。昨年度は4課で17件であり、指摘の効果はなく、改悪となった。公務員として最低限度必要な法令に関する知識の不足、法令遵守意識の欠如によるもので、町の信頼を損ねている。組織の問題として、解決のための対策を早急に講ずること。

教育委員会。令和6年度当初から計画されていた各小・中学校の施設改修に係る工事等は、定例監査時に意見していたが、事業が執行されることなく、令和7年度に予算が繰り越された。現状を重く受け止め、早期発注、早期完成に向け、誠実に職務の遂行に努めること。

意見として、住民課。町営住宅使用料の未収金について条例等に基づき厳正に対処すること。

2、住宅新築資金等貸付特別会計の未収金について、1年間での収入済額は数件あるものの、徴収は進んでいない。引き続き行政相談等において徴収不能と判断される事案については、不納欠損として処理すること。

休暇の取得及び時間外勤務状況。職員の休暇の平均取得日数は、前年度から0.7日減少し、11.9日となった。各課等の平均取得日数は、最大17.3日、最小6.6日と偏りがある。平均時間外勤務時間数は前年度から6時間減少し、104時間となった。各課等の平均時間数では、総務防災課と教育委員会が200時間を超えている。最大時間数は、教育委員会で300時間を超え、総務防災課では500時間を超えている職員がいた。限られた職員数でのイベント開催や、消防、防災等の対応で業務が増大したことが要因と考えられる。職員の健康管理には、休暇取得や時間外勤務の平準化は避けられない。各課等の取組による改善は見られたが、当年度においても、各課等や職員間での偏りが見られる。業務の内容が多様化、複雑化し、緊急性のある業務も多い。業務執行に支障のない弾力的な人員配置や、職員教育を計画的に進め、引き続き休暇取得の推進と、時間外勤務の縮減に努めること。

以上、審査結果を報告いたします。

○議長（松田貴志君） お世話になりました。

以上で説明は終わりました。

今の説明並びに報告第1号から報告第3号について質疑はございませんか。

節議員。

○9番（節 公一君） 今の監査結果に対する質問でもいいでしょうか。

それでは、監査の結果についてちょっと質問、確認したいんです。

第一読会じゃない。

○議長（松田貴志君） でもない。

○9番（節 公一君） でもないん。そうかえ。失礼しました。

監査の指摘では、非常に厳しい指摘がされていると思います。特に、支払い遅延については、相手先もあります。これは、町民をはじめ、いろんな事業者もあると思うんですが、これが改善されるどころか、改悪になっているというような指摘もありました。

そこで、この件について総務防災課長に尋ねたいんですけども、この内容だけで私たちはちょっと分かりませんので、この支払い遅延の金額の大きなもの、どのぐらいベスト3があるのか。

それと、もう一つは、この期間、どのぐらい長いものがあるのか。そのことについて教えていただきたいなと思いますし、それがどういう要因のものなのか。また、それによって相手先に迷惑をかけるわけですから、その相手先でどのような対応をされたのかについて答弁してください。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 支払い遅延の内容についてのご質問であったかと思えます。

まず、一番大きなものにつきましては工事費でございます。工事費の一番大きなもので、142万円程度だったと思います。その次に大きなものにつきましては、58万円ぐらいが数件と、50万円弱のがございました。そういったところでございます。主なものにつきましては、10万円程度ぐらいまでが多かったかと思っております。

それから、期間でございますが、一番最長なのが、請求日から支払いまでの期間が8か月を要しております。大体1件でございますが、それから7か月、6か月、主なものにつきましては3か月以内、多くは一月以内に支払われているものでございます。

大体は以上でございます。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） この主な要因ってというのは分かりますか。例えば、担当者が、請求書が来てるのに失念しとって処理できなかったとか、それとかどうしてもやむを得ない状況があったものとか、そこらあたりのことについてどのように把握しますか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 発生の原因でございますが、工事につきましては、工事完了後の必要書類の精査が遅れたり、必要書類の整理が遅れたこと、また変更契約の締結、竣工検査、承認が遅れたことに伴う支払い手続の遅れが挙げられると思っております。

それから、主に請求書等の担当者の取り込み等が多かったのではないかなというふうに思っております。こちらのほうは、伝票の記載、起票の遅れ、事務執行の遅れによるものであろうかと思っております。請求書につきましては、各課において取りまとめて、置き場所を決めたりとかは指導しているところでございますが、こちらのほう、個人のほうを取り込んでいるというような状況であらうかと思っております。こちらのほうは、管理職におきましてコミュニケーションを取るなどして、対象職員については相談等指導を行っているというところでございます。

それから、今年度からでございますが、支払いが遅れた伝票につきましては、添付書類をつけていただきまして、担当者、所属課長の意見、今後の対応策等を記入をいたしまして、回覧をするように指導しているところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） 要因の中には、担当者がいわゆる失念しとったというか、請求書の処理がずさんだったというような、これは何かもうずっと以前からも聞いたような内容なんですよね。それが改善されていないということは、これは非常にゆゆしき問題ではあるんじゃないかなというような気がします。

それと、もう一点確認しておきたいのは、支払い期限が遅れたんが8か月とか7か月とかというようなことを今答弁があったんですが、これは法律的に支払い遅延防止法っていうのがあるんですね。たしか、支払い遅延防止法は、60日以上過ぎた場合

は、支払いの遅延利息っていうのを払わないかんと思うんですが、そういう処理っていうのはされたことがあるんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらの案件につきましては、業者のほうに連絡を差し上げ、ご理解をいただいているところでありますので、遅延利息等の支払い等はなかったものと思っておりますが、昨年度におきまして郵送料、これは5年度でございますが、郵送料につきましては遅延料を請求された記憶はございます。それは支払いを、数百円でございますが、したというような経緯はあろうかと思っております。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） 取引先の方は、非常に温厚な方というような気がするんですけども、相手が言わんから払わんでええというような問題ではないと思います。事業者にしてみたら、当然資材の購入とか人件費とかを先払いせないかんわけですね。それに対して、何か月もお金が入ってこんというのは、これは事業を経営していく上でも非常に大きな問題になると思います。そこらあたり、言うてこんからええわというだけのような問題ではなく、非常にこれは深いところに問題があるんじゃないかなというような気がします。

初め、僕はこれは第一読会やから、また第二読会、第三読会があるかなと思うて、質問はそのときにしようと思うんですが、この際ですんで、これは町としても大きな問題だと思いますので、これに対する処理、処置っていうか、改善策は町長にやっぱり確認せないかんと思うんですよね。町長として、これって今年度だけの話じゃなくして、ずっと今までのことであると思います。特に、職員とかの資質に対する問題っていうのは、やはりこれはトップとしての規律を厳しくしていかないかん問題ではないかなと思います。ただ、いろんな災害があつて物が遅れたとか、そういう話じゃないんでね。慢性的なことになると思うんで。

あと最後に、町長、これは本当にどのようにしていくのか。やはり早急に、多分監査の人もずっと長年言うてこられていると思います。そこらあたり、町としても真摯に対応せなんだらいかんと思うんで、町長のこれに対する改善策の見解をちょっと聞かせてください。

○議長（松田貴志君） 野上町長。

○町長（野上武典君） なかなか、支払い遅延は以前からありまして、いっとき少なくなってきたんかなって思いながら、また6年度では、監査委員さんからの指摘もあり、増えていたというようなことでございます。本当に、議員がおっしゃるように、町民に対しての、あるいは勝浦町に関係する事業者に対して、その信頼を損ねるといようなことでなかるうかというふうに思っております。やはり、限られた職員の中で、そういったことが起こっているというようなところはありますので、以前の山田副町長、また今回海川副町長に替わったわけですが、それぞれも個々にも、また課長に対しても指導をしているところでございます。

ただ、なくなっていくかない、減っていくかないというのが今回事実としてありますので、前にもその職員に対しての訓示というか、注意というのは特別にした経過もあるんですが、今は人事評価等で、そういった職員に対しての評価というのを、なかなか普通に一生懸命やっている職員とは一緒にいかないというような評価もさせていただいているというところもございまして、今後役場の職員としての資質っていうのをどうしてもできないというのであれば、そういった面でも厳しい処分というのを下していく必要もあるんでなかるうかというふうには思っております。

事実、そういうふうなことで、処分というのをした経過もあるんですが、ただ普通の日常の業務で、ある一定同じ職員が続けてというふうなところであれば、その職員に対してのそういった処遇も、今後特別に考えていく必要があるというふうには思っております。

先ほど、総務防災課長からもありましたが、支払い遅延に対して、もう少し自分がその認識をはっきりするよという意味合いで、新たな取組もしているところでございます。議員の皆様にも、こういった面でご理解を願えればというふうには思っております。なるべく、私としたら職員が仕事に対して、またその資質が伸びるよというふうな、職員の資質を伸ばしてあげたいというふうな思いはあるんですが、やはりできていないものはできていない、駄目なものは駄目というふうなところで、はっきりしたよなところも示していく必要もあると思っておりますので、また議員からもご指導等を願えればというふうには思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 籓議員。

○9番（籓 公一君） 町長の見解は聞きました。町長一人だけの問題であるとは思いませんけれども、管理職全部がそういう強い態度でこういうことに対しては当たっていかんだら、なかなか解決するような問題ではないと。物の本質は、非常にこれは大きな問題やということを皆で認識せなんだら、以前から言うんですが、自分の給料を1か月遅らされたら大変でしょうということやね。業者にとっては同じようなことですからね。

先ほど聞きましたけれども、100万円を超えたような金額が遅れるということは、非常に大きな話なんです。そこを本当に心して、このことに対しては当たってってもらいたいなと思います。

以上で終わります。

○議長（松田貴志君） 今の籓議員の指摘について、私も監査委員経験者であり、籓議員も監査委員経験者ということで、若干改善の兆しも見られていた中で、今回に限ってこういった数字が出てきたということで、あらかじめ籓議員から申出があり、質疑をお受けいたしました。

その他の決算審査報告について、さらには私たちがこれから行う決算認定については、各課において、詳細についてはしっかりと審議、質問をしていただきたいと思いますので、その担当課担当課でしっかりとした質疑を期待しております。

今の監査委員の報告についてはこれで置かせていただいて、報告について先ほど3件報告がありましたが、報告についての質問をお受けいたします。ありませんか。ありますか。

籓議員。

○9番（籓 公一君） 総務防災課長に尋ねますけれども、実質公債費比率が今年度5.4%、過去3年間の平均ということで、今までもずっと3年間の単年度のやつを言うてくれよったんやけど、今回なかったんで、多分4年度は何ぼ、5年度は何ぼ、6年度は何ぼと言うてくれたら傾向が分かりやすいと思うんで、今まで以前は全部それを言うてくれよったんですが、今回ちょっとなかったような気がするんで、どのようになっていますか。

○議長（松田貴志君） すぐ出る。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 6年度におきまして、5.7だったとっております。それから、昨年度につきましては5.3、それからその前につきましては5.1だったかと思っております。

○9番（籾 公一君） 増えていきよったんですね。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。いけますか。行きますか。

玉置議員。

○4番（玉置 守君） 監査委員さんの報告にちょっとお願いしたいと思うんですが……。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午前10時24分 休憩

午前10時25分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしとさせていただきます。

以上で3件の報告は終了しました。

議事の都合により、休憩とします。

午前10時25分 休憩

午前10時41分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

初めに、総務防災課関連の詳細説明を求めます。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） それでは、総務防災課の詳細説明をさせていただきます。

まず、令和5年度の審査結果の指摘事項についてでございますが、昨年度も支払い遅延についてはご指摘をいただいております。全体的な話として、請求書を確認し、適切な事務執行に努めるよう職員を指導していくこと、財務研修等について引き続き取り組んでいくというところでございます。それから、今年度において報告書等を使

いまして、報告を求めるようにさせていただいております。

続きまして、意見としていただいております公金の手数料、郵便料金の件でございますが、郵送の必要性とか、そういったものについては再検討させていただいて、可能な限り取りまとめて郵送することに努めております。手数料についても、振込等を推奨するようにさせていただいております。まとめた振込等で振込をしているところでございます。

それから、計画的な事務分掌の見直しというところでございますが、職員の事務分掌、業務の平準化、適正な人員配置については、引き続き自己申告書等を取り入れまして、個人の申告をいただいで取り組んでいきたいというところでございます。休暇の取得とか時間外の状況につきましては、休暇の取得の推進、時間外の縮減、平準化に引き続き取り組んでいきたいというところでございます。

続きまして、決算書でございます。

一般財源等につきまして、決算書を用いて説明をさせていただきたいと思っております。

まず、1款でございますが、町税につきましては、こちらのほうは税務課での説明となりますので、そちらのほうをお聞きいただければと思っております。

続きまして、2款地方譲与税でございます。地方譲与税につきましては、1項地方揮発油譲与税でございます。こちらのほうは1,158万2,000円となっております。前年度で1.56%の減額となっております。

2項自動車重量譲与税でございます。3,544万4,000円でございます。前年対比0.08%の減額となっております。

続きまして、4項森林環境譲与税でございます。こちらのほうは1,507万4,000円で、前年対比38.7%の増額となっております。

3款利子割交付金、1項利子割交付金でございます。令和6年度は31万6,000円でございます。増減率は22.01%でございます。

4款配当割交付金、1項配当割交付金739万2,000円、前年対比46.23%の増額となっております。

5款株式等譲渡所得割交付金、1項株式等譲渡割交付金でございます。971万5,000円でございます。前年対比80.07%の増額となっております。

それから、6款法人事業税交付金、1項法人事業税交付金でございます。999万1,000円でございます。前年対比2.09%の減額となっております。

7款地方消費税交付金、1項地方消費税交付金でございます。1億1,602万3,000円でございます。前年対比6.06%の増額となっております。

8款環境性能割交付金、1項環境性能割交付金でございます。450万5,000円でございます。前年対比13.65%の減額となっております。

9款地方特例交付金でございます。1項地方特例交付金、こちらのほうは住宅借入金等特別税額控除減収補填特例交付金180万9,000円、それから定額減税減収補填特例交付金が1,758万2,000円となっております。

2項新型コロナウイルス感染症対応地方税減収補填特別交付金でございますが、こちらのほうは120万9,000円、前年対比21.63%の増額となっております。

10款地方交付税でございます。1項地方交付税、普通交付税でございますが、19億156万4,000円でございます。前年対比3.46%、それから特別交付税でございますが2億1,476万2,000円、前年対比0.78%の増額となっております。地方交付税総額でございますが、21億1,632万6,000円でございます。前年対比の3.18%の増額となっております。

歳出のほうでございます。

主要事項説明書で説明をさせていただきます。100万円以上のもので説明をさせていただきます。

2ページ目でございます。

こちらのほうは、10002町村会でございますが、11-2保険料でございます。109万6,088円でございます。こちらのほうは、災害対策費用、保険料、総合賠償保険料となっております。

それから、10004ホストコンピューター管理でございます。12-11電算保守業務委託料417万7,316円でございます。こちらのほうは、電算システム機器保守業務委託料でございます。

続きまして、12-85ネットワーク構築業務でございます。こちらのほうは152万6,294円でございます。ガバメントクラウドネットワーク運用管理補助、環境構築業務の委託料でございます。17-1備品購入費でございます。1,287万9,900円、自治体

システム標準化ミドルウェア等のソフトウェアの調達となっております。それから、18-89特定個人情報の電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金でございます。471万5,000円となっております。

10005情報通信庁舎公共施設ネットワークでございます。消耗品費として、10-2, 198万3,769円でございます。情報系の業務用プリンター、トナー等の消耗品代でございます。

それから、11-1 通信運搬費でございます。161万5,800円、L G W A Nの回線使用料ほかとなっております。12-11電算保守業務委託料828万954円でございます。こちらのほうは、令和6年度ネットワーク強靱化関連システム機器ほかの保守業務委託料となっております。17-1 備品購入費でございます。198万円でございます。L G W A N系のパソコンの調達費用となっております。18-58県電子自治体共同システム運営経費負担金208万7,635円でございます。徳島県の電子自治体共同システムの運営に係る負担金でございます。

それから、10008職員管理でございます。こちらのほうは、1-10会計年度任用職員の報酬114万9,633円、それから2-1 特別職給料1,582万8,000円、それから2-2 職員給料2億609万4,494円でございます。それから、2-3 会計年度任用職員給料948万8,191円でございます。3-2 扶養手当といたしまして551万2,000円、それから3-3 住居手当でございます。414万6,173円でございます。3-4 通勤手当447万2,200円、3-5 管理職手当645万1,200円、3-7 期末手当5,154万5,906円、3-8 勤勉手当3,723万3,998円、3-9 児童手当299万円、3-10退職手当組合負担金5,255万1,355円、それから3-32会計年度任用職員期末手当215万9,971円、3-34会計年度任用職員退職手当組合負担金363万1,117円、3-38会計年度任用職員勤勉手当181万5,573円、4-1 市町村職員共済組合負担金6,961万7,272円、4-10会計年度任用職員共済組合負担金228万7,905円、それから12-11電算保守業務委託料133万8,810円、こちらのほうは人事給与システムのソフトウェアの保守業務となっております。それから、12-25システム改修委託料200万9,700円、こちらのほうは人給システムの勤勉手当、定額減税、児童手当に対応するための改修費用となっております。それから、12-72メンタルヘルス事業委託料103万9,500円、ストレスチェック等の委託料となっております。それから、13-1 使用料でございます。165万8,030円、人給

システムソフトウェアの使用許諾保守料でございます。

10009総務管理でございます。こちらのほうは、10－2 消耗品費358万3,455円、庁舎のコピー機チャージ料，追録消耗品代となっております。11－1 通信運搬費618万95円，電話代，郵送料となっております。12－84例規システム維持管理業務委託料181万5,000円，綜合法令管理システム維持管理業務委託料長期継続契約となっております。

10012財政管理でございます，こちらのほうは，12－11電算保守業務委託料106万9,200円，こちらのほうは財務会計ソフトウェアの保守業務委託料でございます。12－12バランスシート等作成業務委託料114万6,200円，統一的な基準による財務書類作成業務委託料でございます。

10026公共交通でございます。18－51地方バス路線運行維持対策負担金192万6,000円，徳島県地域間幹線系統確保維持負担金でございます。18－113移動支援助成事業補助金101万6,280円，路線バスの廃止区間及び空白区間の運賃助成とさせていただいております。

10015庁舎管理でございます。10－16光熱水費543万8,798円，庁舎の電気，水道，LPガス代となっております。

続きまして，6ページでございます。

こちらのほうは10018で，防犯で……。すいません，失礼しました。12－64でございます。町役場清掃業務委託料283万5,958円，シルバー人材センターへの庁舎清掃，その他の委託料でございます。それから，12－75役場日直対応業務委託料846万4,665円，アルソックへの委託料となっております。

10016地区統合補助金でございます。18－63地区統合補助金395万2,000円，16地区の各地区への補助金となっております。

10060，10－6 光熱水費でございます。194万9,883円，防犯灯の電気料金となっております。

続きまして，2－1－5 特定目的基金，10018特定目的基金でございます。こちらのほうは，24－15災害対応基金積立金2億円をさせていただいております。

それから，2－1－7 情報通信設備管理でございます。こちらのほうは12－14保守点検委託料1,164万9,189円，光ファイバーの芯線及び伝送設備等の保守運用業務委託

料でございます。13-1 使用料でございますが、251万4,490円、光ファイバーの電柱架設共架料となっております。

それから、10022、18-69でございますが、コミュニティー補助金480万円でございます。

10068、13-1 使用料211万2,000円、こちらのほうはポータルアプリ、ソフトウェア使用許諾料となっております。

4-1-1 保健衛生費でございます。40039病院への繰出金でございます。18-45の病院事業負担金として1億2,861万8,772円でございます。収益的支出に対する負担金でございます。18-46病院事業補助金でございます。705万1,000円、こちらのほうは収益的支出に対する補助金でございます。

それから、4-1-4 環境総務費でございます。60000簡易水道繰出金でございます。18-47簡易水道事業負担金1,478万8,672円、こちらのほうは簡易水道への資本的支出の負担金、それから18-48簡易水道事業補助金2,692万7,326円、こちらのほうは簡易水道事業会計への収益的支出の補助金となっております。

5-1-14 農業集落排水事業費でございます。30039農業集落排水事業繰出金、18-49農業集落排水事業負担金1,248万6,930円、こちらのほうは農業集落排水事業会計の資本的支出への負担金、それから18-50農業集落排水事業補助金1,381万652円、こちらのほうは農業集落排水事業会計への収益的支出の補助金となっております。

8-1-1 非常備消防でございます。10023救急でございます、2-3 会計年度任用職員の給料1,506万9,600円でございます。

それから、3-32 会計年度任用職員期末手当307万6,704円となっております。3-38 会計年度任用職員勤勉手当257万4,384円でございます。4-10 会計年度任用職員共済組合負担金432万8,549円でございます。12-61 救急患者輸送業務委託料143万7,480円でございます。こちらのほうは、救急隊、救命士のオンコール対応業務委託料でございます。12-76 救急救命業務委託料5,931万5,520円、救急救命の業務委託料でございます。13-3 賃借料120万円、救急救命士詰所の賃借料でございます。

10024 消防でございます。1-19 消防団員報酬1,262万3,950円となっております。10-2 消耗品費128万5,341円、こちらのほうは消防団の消耗品と購入費用となっております。10-7 修繕費でございます。119万4,382円、こちらのほうは消防車の車検及

び修繕費用の合計でございます。14-1 工事請負費120万1,800円, 消防団第7分団詰所前の整備工事等でございます。18-74退職報償金負担金486万5,900円でございます。18-75消防救急デジタル無線事業負担金108万400円でございます。

8-1-3, それから災害対策費でございます。10061災害対策費でございます。2-2 職員給料でございます。274万4,000円, 防災監の給料となっております。10-2 消耗品費187万5,657円, 災害備蓄用保存水ほかの消耗品の経費でございます。12-14保守点検委託料223万800円, 防災行政無線保守業務委託料の経費となっております。17-1 備品購入費1,464万3,200円, 防災資機材, 防災倉庫ほかでございます。不用額の6,400万円等につきましては, 繰越事業とさせていただいているところでございます。それから, 18-80防災ヘリ運航連絡協議会負担金102万5,000円, 徳島県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会の負担金となっております。

11-1-1 元金でございます。10027地方債償還元金でございます。22-1 元金償還金といたしまして, 3億8,376万4,109円となっております。

11-1-2 利子でございます。10028地方債償還利子でございます。22-2 利子償還金といたしまして, 638万9,631円となっております。

続きまして, マネジメントシートでございます。

こちらのほう1点目でございますが, DX推進支援事業でございます。こちらのほうは, ICTとか情報ネットワークへのCIOのマネジメントを専門的な知見から補佐するため, CIO補佐官への委託料759万円でございます。

実施結果でございますが, 標準化業務関係のベンダーの面談, オンラインによる……。75万9,000円でございます。標準化業務関係ベンダー面談, オンラインによる標準化等の相談, ベンダー協議への参加, 随時メールによる相談等を行っております。

基幹系業務システムの標準化移行については, 税等扶桑電通がベンダーである業務システムを令和8年度に延期することとしたことから, 本事業期間も令和8年度まで延長することとなっております。

続きまして, 基幹系業務システム標準化対応業務でございます。こちらのほうは, 令和7年度末までに標準化基準に適合した標準準拠システムを構築するため, 基幹系20業務を移行するものでございます。標準準拠システムは, 国による全国的なクラウド

ド環境に構築することとなっております。事業経費でございますが、5,440万5,000円でございます。事業委託料4,152万5,000円、それからソフトウェア購入費1,288万円とさせていただきます。昨年度との変更点でございますが、国民健康保険について、国保関係補助金も踏まえ、国保会計で予算計上をさせていただきます。税等扶桑電通がベンダーである業務システムについては、先ほどと同様、令和8年度に延期することとしたことから、本事業も令和8年度までの延長となっております。

それから、3点目でございます。チャットツールの利用事業でございます。こちらのほうは、様々な業務課題が増加し、多様な働き方が求められていく中、限られた人材と財源、時間で効率的かつ効果的な事務事業を行う必要があるため、チャットツールを利用することにより、DXの推進やSDGsを踏まえた事務事業推進の職員環境を整備するものでございます。事業費といたしまして、システムライセンス使用料28万1,000円でございます。こちらのほうは、正規職員の事務職員が利用をしております、予算査定や委員会などのグループや、職員同士の口頭によらない会議等での利用をさせていただきます。

続きまして、地方公共交通体制の整備でございます。こちらのほうは、路線バス廃止区間移動支援事業と、公共交通移動支援助成実証実験の事業でございます。路線バス廃止区間につきましては、昨年度で申請者が62名、利用枚数773枚、82万440円の実績でございます。それから、公共交通移動支援助成事業でございますが、こちらのほうは、事業補助金といたしまして19万5,840円、申請者については28名、利用枚数については384枚となっております。

続きまして、防災機能を有した公園整備事業でございます。こちらのほうは、公園基本整備計画策定業務でございますが、繰越事業とさせていただきますので、1,280万4,000円については、令和7年度への繰越とさせていただきますところでございます。

総務防災課の詳細については以上でございます。よろしく願いいたします。

○議長（松田貴志君） 以上で詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

総務防災課関連について質疑はありませんか。

ふだんと一緒に、ボタンを押してください。

内谷議員。

○1番（内谷安宏君） すみません。細かい話なんですけれども、7ページの上から2つ目の11-1通信運搬費として、河川監視カメラY o u T u b e 連携L T E通信等利用料っていうので11万2,200円振られてるんですけども、これは星谷橋のところのライブカメラのやつだと思うんですけども、この費用の内訳を教えてもらっていいですか。というのも、1か所と思うんですけど、そのライブ配信で年間の通信量がほぼほぼこれの予算と思うんですけど、高いのかなと思って、どうなんかなど。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 利用料につきましては、5,500円掛ける12か月の1.1の消費税となっております。Y o u T u b e の連携につきましては、3,000円掛ける12か月の1.1というところの内訳でございます。8,500円掛ける12か月掛ける1.1でございます。連携費用とL T Eの通信利用料の合計で、月額8,500円の消費税でございます。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 通信費で5,500円かかっているということなんですけれども、ケーブルテレビの欄、通信を引いてしまえば多分3,000円台で毎月いけて、その工事費は要るんでしょうけど、浮いてくる1,000円何ぼがそのうち積み重なって、こっちのほうがお得になるんじゃないかと思うんですけども、そういった検討はされなかったんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらを導入するに当たって、そもそも星谷川反対側のカメラ、公共ネットワークのカメラの費用から積算、経費比較をしたものでございますので、そちらのほうがより安いというところで導入させていただいたところでございます。抜水橋になりますと、検討が今後必要になるかと思っておりますので、一時的にそういったところに対応していくところでございます。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 理解しました。

続けて、違うところもよろしいですかね。

近いところなんですけども、同じページの5番目の12-48、令和6年度勝浦町・上

勝町光インターネット回線増速対応っていうのがあるんですけども、これは具体的に何をされたんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうは、年末年始とかゴールデンウィークに通信料が増えますので、そういったところへの対応をする必要があるというところで、上勝と協議をいたしまして、費用負担をそれぞれいたしまして、させていただいたところです。年末年始への対応。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 具体的な対策として、多分上勝、勝浦で全体2ギガっていうキャパがあると思うんですけども、それを拡大したところですね、期間限定で。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 機械の設定で、一時的に期間中、拡大したものです。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） すいません。9ページなんですけれども、水防費、災害対策費の執行率が低いんですけど、会議未開催のため、これはなぜでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 昨年度において、水防対策の会議等を開催しておりませんので、そういったところでございます。こちらのほう、消防の出動については消防団の経費になっておりますので、例年予算自体が21万7,000円、そういったところの執行となっておるところでございます。主なものが、管理職の特別勤務手当と職員の時間外、それから中角樋門の委託料、それと電気料、それから水防車両の経費というところがございますので、そういった執行となっているところがございます。

○議長（松田貴志君） 課長、申し訳ないですけど、水防会議をどういった場面において開催するかだけ補足で言うて伝えてくれる。そしたら、多分分かってくれるけん。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 水防会議においては、水防計画とかそういった対応等を改正するときに検討するため開く会議でございますので、昨年度開催はなかった

というところですか。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） なるほど。その下の災害対策費の29%も同じような理由でしょうか。ほぼ人件費ですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうの執行率でございますが、先ほど申し上げたとおり、6,400万円そもそも繰り越しておりますので、そういったところの執行率が下がっているところでございます。災害対策費29%は6年度の執行でございますので、給水車等は繰り越しておりますので。その分は執行しておりませんので、先ほど説明したとおり、繰越事業6,400万円を含んでおりますので、そういったところで執行率が低いというところでございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 8ページ、9ページにございます消防と防災なんですけど、監査のときにも指摘があったと思いますけれども、時間外勤務について、1人の方、これは500時間を超えるというようなことがございまして、それについては、防災的なところで高まったんだろうっていうようなことのようなんですが、これについてちょっと説明をお願いします。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 令和6年度におきましては、まず1つ操法大会がございました。そういったところの操法大会への第3分団出場に当たり、夜間操法練習、休日の練習に出勤した者、それから南海トラフ臨時情報が出ましたので、そういったところで1週間程度時間外を要した者、それから叙勲の祝賀会等の準備等で時間外が増えたものと思っております。それから、国の補正予算の交付事業、トイレカーとかでございますが、6,000万円幾らの補正をするために、期間が短かったんでございますので、そういったところで、通年を通して時間外が多かったものと思っております。

消防については例年多いのですが、6年度についてちょっとそれよりも多かったというところは、そういった点であろうかと思っております。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 今、隔年で行われる消防防災の大会でございますけども、勝浦と上勝が1年ごとに出場しているというふうなことでございますので、今回勝浦町が出場されて入賞されて、非常に貢献度があつたかなというふうに思っていますので、この時間外については、非常にその人も担当者も頑張ったんかなというふうなところもあつたりしますのですけれども、1人の人に重責がかからないように、いろんな形でメンタルヘルス、また健康管理とかそういうこと、職場の環境で助け合いをしながらしていただきたいなというふうに思っていますが、こうしたことについての配慮しているのはどのような形でされておりますか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） まず、操法大会については、勝浦町は4年に1回というところでございます。こちらのほうは、防災監とか私も見学とかに行かせていただいております。

それから、南海トラフの臨時情報につきましては、こちらのほうは防災監と私の時間外は発生しておりません。そういったところで、交代ではさせていただいておるところです。祝賀会につきましても、職員全員で分担をして対応させていただいたというところでございますが、例年に比べて通常業務よりも業務量が多かったというところであろうかと思っております。

健康管理につきましては、代休取得等に努めているところでございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 今のご説明のとおり、いろいろな形で対応していただいたことで、ありがとうございます。

これも、私も皆、1人の人に重責がかからないようにというふうなことで、分担させていただいてしたものかなというんですが、500時間ちゅうのがちょっと気になったので、そこのところを聞かせていただきたいなというふうに思っていました。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） 瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） 3ページの10005の17-1 備品購入費で、LGWAN系のパソコン調達で198万円とありますが、これは何台買われたんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうは、職員のパソコンを計画的に入れ替えておりますので、例年10台を買い換える予定としております。6年度においても10台です。

○議長（松田貴志君） 瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） 毎年替えるんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 職員全員のパソコンを計画的に入れ替えておりますので、順次入れ替えていくような格好になろうかと思えます。

○議長（松田貴志君） 瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） そしたら、職員全体っていうあれで、これは全部L G W A N系が使えるようにしよんやね。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 職員に1人1台、事務系につきましてはパソコンを貸与しておりますので、そういったところL G W A N系、それからレボワークス、一般の情報通信等が1台のパソコンで可能となっております。

○議長（松田貴志君） 瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） 分かりました。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 7ページです。

病院特別会計、さっき文言が合うとるかどうか、それぞれ特別会計、簡易水道と農業集落排水に、資本的支出、負担金、補助金ってあるんやけど、病院だけが収益的支出負担金、収益的支出補助金になつとるけど、これはこれでいいんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） まず、各会計におきまして、繰り出し基準を協議して設けております。そういったところで、病院につきましては、6年度につきましては収益的収支の負担金、こちらのほうは繰り出し基準に基づく支出でございます、それから、補助金につきましては、繰り出し基準に基づかない不採算部分につき繰り出しというふうな分類をしております。

病院につきましては、こういったところで収益的支出の補助金と負担金で6年度は

ございました。それから、簡易水道につきましては、こちらのほうも繰り出し基準に基づく繰り出しと、それ以外の不採算部門に対する人件費等の繰り出しを行っておりますので、そういった形で分類をいたしております。

○議長（松田貴志君） 花房議員。合うとるん。いける。

小休いたします。

午前11時28分 休憩

午前11時28分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

花房議員。

○5番（花房勝一君） そうしますと、先ほど言われた繰り出し基準に基づいてということなんやけど、それぞれの負担金、補助金っていうんは、どれだけ売上げがあったかとか、損益があったかとかということを基準でこの金額が決まって、それぞれ負担金、補助金を出しているというような考え方でいいんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 負担金につきましては、国の繰り出し基準に基づく繰り出しと同様とさせていただいておりますので、企業債の元利償還金の2分の1とか、そういったところで設けておるところでございます。

それから、補助金につきましては、こちらは不採算部門の事業に対する町と企業会計との約束を協議をして決めておるところで、積算をしておるところでございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） よく分かりにくいけん、もうちょっと簡単に。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 負担金につきましては、当然国の基準で定められた基準で繰り出しをしているというところです。補助金につきましては、経営をするに当たり赤字になる場合がございますので、そういったところで町との企業会計の約束で、基準を設けて繰り出している分です。基準内繰り出しとか、基準外繰り出しとかっていう統計上の分類がございますので、そういったところで基準を設けて、取決めをして繰り出しているというところです。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 簡単に言うと、もうかっていればその分は出さなくていいという考え方でいいですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 補助金につきましては、収益が上がれば当然繰り出しの基準は少なくなるというところがございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） もう一つ、しつこいように、これが多くなれば多くなるほどもうかっていないという考え方でいいですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 補助金等につきましては、採算が取れていないというところがございます。病院以外のところにつきましては、簡易水道と農排につきましては、当然人件費分ってというのはちょっと不採算になっているというところがございますので、人件費分も含めて、2つの会計については繰り出しをしているというところなんです。病院につきましては、医業収益とか、そういったものがございまして、人件費については繰り出しは行っていないというところがございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） そしたら、別の質問に移ります。

9ページの上の14-1 工事請負費ということで、これは内容としましては勝浦町消防団第7分団詰所前整備工事というんですけど、執行率が62.2%ということで、不用額が73万円ほど余っとんですけど、この工事請負費っていう項目にはどのような内容が入られるんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうは工事ですので、歳出の基準で工事費に該当するものですが、消火栓等の工事をこちらのほうに計上をしておったというところがございますが、畑総の消火栓の工事につきましては負担金で支出することとなっておりますのが変わりましたので、ちょっと不用額が出たものがございます。一般的には、枠予算で大体200万円程度計上しているものがございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 分かりました。置きます。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 3ページに、会計年度任用職員の948万8,191円の金額が出てますが、これは何人分の給与でしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 1年間全額ではございませんが、延べでいうと6名になります。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） これは、総務防災課だけが6名ということでしょうか。町全体では、会計年度任用職員は年間何人採用しているのでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 町全体で申し上げますと、病院とか教育委員会がございまして、人数のほうは今すぐにちょっと分かりかねますが、こちらのほうは総務防災課で支払っている経費でございまして、総務防災課だけに在籍しているものではございません。補助金等がある場合につきましては、各課での支払いをしているところがございます。それから、教育委員会については部門が違いますので、別の教育委員会で計上しております。病院も別というところがございますので、ちょっと人数については、全部と言われますと、今数字を申し上げられませんが、調べてお答えします。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） よろしくお願ひします。

会計年度任用職員なしには役場が回っていかないぐらい、各課においでるんですが、もうちょっと正規の職員を増やすとかというふうな対応は取れないものかとは思いますが、そういう検討はされましたでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 正規職員につきましては、定員管理上の制限もございまして、そういったところで、今の時点では産休、育休、それから不足分については会計年度で対応しているところがございます。正規職員の雇用も検討はしているところではございますが、いかんせん申込みが少なく、採用に至っていないというところもございまして、定員管理計画も見ながら、計画的には採用していきたいと

思っております。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 長年真面目に勤務されている会計年度任用職員が、年齢制限でなかなか正規採用の年齢を超えているという実情があるかと思いますが、そういう特別枠っていうのは、町で設ける考えっていうのはないんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 昨年度からでございますが、公務員経験者としての試験も行っておりますので、そういった採用も可能というふうには思っております。ただ、年齢制限等はそちらのほうもございますし、経験年数の制限等は設けております。今年度においても募集をして、申込者をいただいているところでございます。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） それは、勝浦町以外で公務員経験っていうことではなくて、勝浦町の今現在の会計年度任用職員で、優秀な方もおいでだと思いますので、そういった方をちゃんと正規の職員に採用するっていうルートをつくれないう意味の質問でございました。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 採用試験につきましては、本町での会計年度任用職員を優遇するというようなところの制度までは設けておりません。広く経験者枠ということで募集をしているところでございます。昨年度については、応募は数名ございましたが、本年度についてはまだ応募のほうはなかったように思っております。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） また、臨機応変に優秀な職員をぜひとも確保していただきたいので、実際に実績があつて仕事ができる方を確実に雇って、正規の職員として雇っていただきたいということがございますので、またそういうルートもつくっていただければと思います。

次の質問に移ります。

予算書では5ページですが、14ページに地域公共交通のページがございます。その質問をさせていただきます。

まず、例年、前から行われている坂本と与川内地区のタクシー券の申請者が……。

ごめんなさい、26名で、利用枚数が773枚ございます。しかし、実証実験のほうの石原、沼江、今山、黒岩、星谷、立川、中山地区の対象申請者が28名で、利用枚数が384枚しかございません。これは、期間としたら4月から翌年の3月までで助成を実施していますが、中身が違うんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 距離によって金額は違うのですが、主な制度については一緒でございます。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 最近、私の周りでも免許を返納して、今まで運転されていた方が、できなくて不便だっという声が非常に多くなっております。利用をもっとしてほしいっというので、この実証実験の後の対応は予定されておりますか、今までしてなかったところに対して。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうは、今年度も実施をしているところでございます。現在のところ拡大する予定はないです。こちらのほうは、バスの路線維持を目的として、しているものでございますので、そういったところでしております。免許返納とか弱者対策については、所得制限とかがございますが、福祉課のタクシー助成の事業になろうかと思っております。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） ということは、与川内、坂本地区に対する補助は例年どおりするけれども、実証実験のほうは取り組まないっということでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 違います。路線バスの廃止と交通移動支援の空白地帯への助成事業を実施しているというところです。地区の拡大は去年から行っておりません。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 利用枚数が、実証実験のほうは半分ぐらいなんですけど、この理由は分かっておりますか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうは、先ほども申し上げたとおり、75歳以上の非課税世帯につきましては福祉課のタクシー助成券がございますので、そういった利用かなと思っております。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 福祉課の補助と総務課の補助と両方あって、福祉課を利用している人と総務課の補助のほうで、2本立てになっているということですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 先ほども申し上げたとおり、交通弱者への対策として福祉課で事業を行っているものでございます。そちらのほうは、75歳以上の非課税世帯へのタクシー助成券、たしか年間何枚か助成があったと。それから、障害者への助成とか、そういったものはあろうかと思えます。こちらのほうは、まずは徳島勝浦線の維持に対応をするため、そういったバスの利用等までの助成を行うものでございます。年齢制限とかそういった所得制限は、こちらのほうではございません。ただ、75歳以上の方が多いかなというふうには思っております。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 分かりました。ありがとうございました。

○議長（松田貴志君） 瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） お尋ねします。

8ページの消防団員報酬で、不用額が44万1,050円とありますが、これはどういったことなんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうは、報酬と出動手当で構成をしております。出動手当について不用額が出たものでございます。

○議長（松田貴志君） 瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） 出てないってということですか。出勤がなかったということですよ。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 予算につきましては少し多めに取っておりますので、昨年度につきましては、出勤については火災が2件と風水害が2件、それから訓

練が3件だったと思いますので、7件の出動手当は支給をしております。

○議長（松田貴志君） 瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） 分かりました。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 4ページの職員のインフルエンザ予防接種の助成で、47%ぐらいしか執行できてないのと、職員の健康診断も100%執行できてないので、インフルエンザの要項って全職員でしょうか。会計年度任用職員も入ってんですか。どれぐらいの方、どんなんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうは、会計年度任用職員も入っております。それから、健康診断ですが、これは人間ドックのほうを受けられている分につきましては健康診断はしておりませんので、どちらかになりますので、人間ドックを受けられる方が近年は多いのかなというふうに思っております。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） そしたら、人間ドックと健診を足して100%、まあまあ執行できとうっていうことでよろしいですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 事業主として年1回の健康診断を求められておりますので、全職員の実施をしております。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） インフルエンザの予防接種助成ってすごくいいことだと思うんで、住民相手とか業者相手で、感染対策をしっかり役場内でもせないかんと思うんで、予算があるっていうことは、必要な予算と思うんで、半分以上はせめて目標で頑張っしてほしいなと思いますが、健康管理の問題からもよろしくお願ひしたいと思ひます。

それから、すいません、私昔に聞いたことがあると思うんですが、6ページの防犯灯の電気代なんですけど、全町で防犯灯って何基あるんでしょうか。前に聞いたと思うけど。今度でいいです。

○議長（松田貴志君） 後で調べて報告をお願いします。

花房議員。

○5番（花房勝一君） 直接は6年度の決算には関係ないんですが、NHKの受信料の支払いが出ていたのでちょっと気になるころがあって、最近自治体の車のテレビのNHK受信料が、過去において請求されるというような事例をようニュースで見ると、そこら辺はどんなんですか、勝浦町の場合。

○議長（松田貴志君） ナビとかのやつ。あのテレビに映るんがあったりするで。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） ナビの分も取られて、払っております。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） どこかへ出てくるんですか、その分は。決算書の中に。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） NHKの受信料で払っております。各課かなと思いますが、多分所管課において払っているというところがございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） そしたら次、文言について教えてもらいたいんですが、これは6年度の勝浦町一般会計特別会計歳入歳出決算書の中の4ページで、一番下の歳入の中で、一番下の株式等譲渡所得割交付金っていうのは、これって何に当たるんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 詳しくは、用語の説明はあろうかと思いますが、国のほうで、株式などで譲渡によって所得が発生した場合に税金がかかる。その税の一部を財源として、県が一定の基準により交付するものでございます。何とかの何ぼとかっていう計算式はあるんですが、ちょっと詳しくは持ち合わせておりません。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） ということは、勝浦町が株式を譲渡してもうけて、税金がかかったっていうことなんですか。

○議長（松田貴志君） もう一遍どうする。整備して言う。

○5番（花房勝一君） 住民からもらった税金に対して。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午前11時52分 休憩

午前11時53分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

今の答弁については、後で整理して報告をお願いします。

長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 6ページ。役場の宿直、日直等の対応について、不明っていうか、知識を得るために質問させていただきます。

役場の当直、日直っていうのは、以前は職員さんが当直、日直をやられておったと思うんですが、現在は警備会社のほうに全部委託をなさっておるのでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 宿直についてはアルソック、警備会社への委託です。日直については、警備会社と職員1名で行っております。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） すんません。当直は警備会社って今言っていたいたんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 当直については警備会社のみです。日直については警備会社と職員で行っております。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） そしたら、119番通報の対応というんも、夜の当直とか、休みの日っていうんは、役場のほうというか、警備会社のほうで、救急車のほうに119番ちゅうんは直結ではかかってないんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 救急車のほうにつきましては、直通は42局の2500番です。119番は役場のほうにつながるようになっております。つながった場合は、転送するような制度となっております。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 分かりました。119番、110番も、例えば最近携帯でとか、そしたら県の本部のほうへかかって、それを各市町村というか、自治体につなぎ替わり

よるってというようなことを聞いたんですが、そのとおりでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） たしか携帯電話については、キャッチした基地局の市町村につながるというふうになっております。119ですので、どこの電波、場所でキャッチしているかによるとと思います。阿南、徳島とか小松島とかがあると思うんですが。小松島はないんか。転送されると思います、この場合は。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 最近、警察にも所用で電話する機会があったんですけど、小松島署の場合も110番というか、32-21……。何ぼだったんかな、番号は忘れましたが、ガイダンスが流れて……。どうだったんかな、ガイダンスが流れて、110番の場合は110番にかけてください、このまま待ったら小松島署にかかりますっていうような、そんなガイダンスが流れて、待ったたら小松島署にはかかるんですけど、すんません、尋ね方が分からんようになったんですけど、これは警察のことはまた余談なことになったんで、これはこれで置いときます。当直、日直のことについては分かりましたので、これにて終わります。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） お願いします。

あと見させてもろうたら、会議が未執行っていうのが目立つなと思ったんですけども、これはなぜでしょうか。5ページの10009と、9ページの10025と10061、会議未執行が多いように思うんですけど、これはなぜでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 情報公開、個人情報保護につきましては、開催の案件があれば開催するというところでございますので、案件がなかったというところですよ。

それから、何ページですかね。防災会議につきましては、こちらのほうは、南海地震の被害想定が本年3月となっておりますので、開催を見送ったものです。それを受けて、防災計画を改正する予定としております。今年度12月に県の被害想定が出ますので、それ以降に改定をして開催する予定と考えております。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） すいません。あと2つあるんですけど、お願いします。

2ページの真ん中辺にメンタルヘルス研修ってあるんですけども、これってどんな内容なんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 管理職を対象として、メンタルヘルス、職員への対応等を研修として行った委託費でございます。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） なるほど。効果のほどはいかがでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 管理職対象に行ったものでございまして、効果については一定の効果はあったものと思っております。なかなか測れるようなものではございませんので。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） すいません。12時を回ったけん、すいません、4ページの真ん中からちょっと下のストレスチェックとか……。12-69です。これは、誰がどんなことをされてるんでしょうか。勝浦町人事評価制度運用制度支援業務委託料っていうのをお願いします。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほうは、人事評価を本町で行うこととなっておりますので、そういったところの目標設定とか、そういったところの研修等業務委託をしているものでございます。目標設定、それから実績評価とかに基づいて評価をする必要がございますので、管理職等への研修等を行っているものです。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） よろしくお願いします。

先ほども、前半で9番議員が言われてたような感じのこと、職員さんの管理をよろしくお願いたします。

以上で。

○議長（松田貴志君） ちょっと待って。

一応1時間30分で予定してて、今1時間20分ほどたってます。これから若干延長は

しますが、質問のほうを整理した上で、時間の配分へのご協力をよろしく申し上げます。

玉置議員。

○4番（玉置 守君） よろしいですか。簡単に行きます。

2ページです。コンピューターの関係でお願いします。ホストコンピューターなり、またコンピューターのシステム管理、いろいろ等、このコンピューターに係る費用のウエートがだんだん増えてきていると思います。各課においてもシステム改修、いろいろ等が出てきておりますけれども、これをどないか安く利用するようなシステムちゅうか、まあ言うたら業者を変えるとか、入札関係にするとか、これについては個人情報保護法的なところで、外部に漏れたらいかんというような、そういう懸念もあるんですが、そういったことについて総務防災課長さんの見解をお願いしたいと思います。総務防災課です。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほう、基幹系業務につきましては、国の指導の下、標準化を行っているところでございます。そういったところで、国のほうでは費用軽減になる、標準化において軽減になるというふうには伺っておりますが、そういったところで、標準化につきましてはついていかざるを得ないというところでございます。

業者の比較でございますが、各ベンダー標準化においては、受け手というのは現在の業者しかございませんでしたので、令和8年度の標準化までは、現在の業者と協議をして標準化を行っていくというふうには考えております。それ以降につきましては、基本的には経費比較をして、比べていくものというふうには考えておりますが、なかなかそこは、議員がおっしゃるように個人情報の兼ね合いとか、データの排出とか、取扱いの問題がございますので、なかなか難しいところというふうには思っております。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） コンピューターがなかったら仕事ができんちゅうんはよう分かるんですよ。ほんまに、これがなかったらできんということをね。私も、スピード感から、それから正確性からこれを取り入れて、コンピューターでするんはいいんで

すけど、それになじまないで、やっぱり自分たちの考え方で、ある程度こうしていこうやっていうようなことも持つたらなんたら、平準化もいいですけど、経費の節減も取り入れながら、業務を執行していただきたいなというふうに思っていますので、よろしくをお願いします。

○議長（松田貴志君） ほか質疑ありませんか。

内谷議員。

○1番（内谷安宏君） マネジメントシートでつけてくれているチャットツールについてですけども、これは課長も使われてると思うんですけども、使い勝手というか、使い心地はどんなものでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 便利だとは思っておりますが、予算査定の場合、大量の資料をPDFで一括で入れると、ページを繰るのにちょっと時間かかるかなっていうんは思いますので、入れ方、使い方の問題はあろうかと思えます。百何枚とかになってくると、繰るのにちょっと時間がかかるかなっていうところはちょっと課題かなど。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 使っていったら、どんどん便利な使い方というか、使い方がうまくなってくると思うんですけども、そこで書いてくれている、ほかの自治体ともつながれると書かれていますけども、そういった使用事例はありますか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 現在のところは、庁舎内での利用だけにとどまっているというふうには思っております。これは個人によって登録が違うので、もしかしたらあるのかも分かりませんが、現在のところは庁舎内の利用というふうには思っております。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） せっかく導入したものなので、うまい使い方をみんなで模索していったらなと思います。よろしくをお願いします。

○議長（松田貴志君） ほか質問ありませんか。いけますか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） これで総務防災課関連の質疑を終わります。

議事の都合により、休憩とします。

午後0時08分 休憩

午後1時28分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

出納室関連の詳細説明を求めます。

正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） よろしくお願ひします。

まず、令和5年度勝浦町各会計歳入歳出決算審査結果意見について、出納室で意見をいただいたものにつきまして、取組状況について報告させていただきます。

令和6年度の取組としましては、出納室窓口において納付書にて現金払いをされる方への口座振込推奨を継続してまいりました。また、令和7年1月から、口座振替通知書、はがきは廃止、申込みがあった債権者へは、はがき内容と同様のものを作成し、手渡し、またはファクシミリ等で提供することにより経費を削減、基本水曜日を支払い日とし、支払い件数を集約、支払い予定表を作成し、全庁へ周知などを実施し、印刷代、郵送料、振込手数料の削減に取り組みました。今年度も引き続き経費削減に努めます。

それでは、出納室部分の説明をさせていただきます。

説明書2ページをご覧ください。

2款1項1目総務管理費です。内容としましては、出納業務に係る時間外勤務手当、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、手数料で総額106万7,706円、執行率70.38%でございます。後で、手数料につきましてはマネジメントシートで説明いたします。

次に、2款1項2目財産管理費です。事業内容は、昨年同様として、主なものとしましては11-2保険料331万3,522円で、内訳は建物災害共済保険に237万2,892円、自動車損害共済保険料に88万6,760円と、出納室管理の公用車車検時の自賠責保険料になります。12-531浄化槽業務委託料が605万1,705円、保守点検と清掃業務になります。12-532公有財産台帳整備委託料が199万9,800円、町有の固定資産台帳の整備を委託しているものでございます。財産管理費の総額は1,340万5,414円、執行率

96.69%でございます。

次に、2款1項5目特定目的基金費です。これは、24-12山林基金積立金で1万1,573円です。

11款1項2目の利子につきましては、26万4,000円の借入利息を計上していましたが、1次借入れがなかったため不用となりました。

マネジメントシートの説明をさせていただきます。

金融機関での公金取扱手数料です。令和6年度より、公金取扱において有料化されたものへの手数料を支払いました。実施結果は、収納手数料は4月から阿波銀行3,041件、10月からはゆうちょ銀行143件、令和7年1月から徳島大正銀行294件の計13万785円、支払手数料は10月から開始で、5,109件の58万9,160円で、総額68万6,615円でした。当初予算では274万円を計上したのですが、大幅に削減できたため、193万2,000円は3月補正にて減額しております。

以上で簡単ではございますが、出納室の説明とさせていただきます。

○議長（松田貴志君） 以上で詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

出納室関連について質疑はありませんか。

部議員。

○9番（部 公一君） 朝にあった支払い遅延に関する確認なんですが、通常出納室において、各課から支払いの伝票が回ってくると思うんですが、その処理について大体どういうスケジュール、原則的にどのぐらいの期間でずっと処理していくのか、どんなんですか。

○議長（松田貴志君） 正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） 今の現状でお答えさせていただきます。

今は、水曜日の支払いを基本日としております。そうしますと、前週の木曜日に到着している伝票につきましては、その翌週の水曜日に支払いをするというような形を取っております。一応、各課においては、請求書が届いてから10日以内には必ず請求、伝票を切るような指導を副町長などからいただいておりますので、そういった形で支払いのほうは進めております。納期限があるものについては、それまでの支払いというような形にしております。

以上です。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） ということは、通常は1週間で処理が大体終わるということですね。

○議長（松田貴志君） 正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） そういうことになります。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） そしたら、もし伝票にいろんな不具合があった場合、それを当然もとの原課のほうへ返したりすると思うんですが、そのやり取りの遅れによって、支払いがかなり遅れるというような事例っていうのはあるんですか。

○議長（松田貴志君） 正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） 一応、不備がある伝票につきましては、メモ等をつけた状態で原課のほうには返しております。それによって、二、三日では返ってきているという確認はできていると思うんですが、そういった形で処理をしております。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） 出納の場合、各課が年度末で締切りというんで、そのときに非常に業務が増えると思うんですね。出納にしてみたら5月末と思うんですが、だから3月末ぐらいから5月末ってのというのが、非常に処理する伝票も多いと思うんですが、そのことによる業務の遅れみたいなことはありますか。

○議長（松田貴志君） 正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） 量が多いっていうこともあるんですが、それはできる限り全て処理するような形で、遅れることがないようにしております。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） 今の答弁を聞いたら、支払い遅延に関しては、出納に問題があるということはずないということと理解してよろしいと。担当の者はちょっと言いにくいかも知らんのかね。そういうような理解でよろしいんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） 適正に処理をしていると思っております。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（笹 公一君） ありがとうございます。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

花房議員。

○5番（花房勝一君） 決算には直接関係があるかないかどうか、ちょっと疑問なところがある質問になるんですけど、最近では自治体ではキャッシュレス決済という、もらうほうも大分増えてきておると思うんですけど、収納にも手数料がかかるということになってきています。キャッシュレス決済でもかかるんですけど、勝浦町では導入する予定などは考えていませんか。

○議長（松田貴志君） 正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） 今のところ、そちらのほうはまだ検討はしておりません。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 私も商売をしとって、物すごく増えてきとんで、また喜んでいただける方がかなりおると思うんで、できることなら今後導入を考えていっていたらありがたいなと思うんですが、どうですか。

○議長（松田貴志君） 正瑞会計管理者。

○会計管理者（正瑞美佳子君） 今、納付書払いでされている方は、QRコードを取った地方税共同機構の公金収納での取扱いをされておりますので、そちらが進んでおります。あと、口座振替を推奨しているとなると、あと残りの分をキャッシュレスの手数料等々いろいろ鑑みまして、各課とも総務等とも相談した上でという形にはなると思いますが、今のところまだそういう検討段階にも行っていない状態です。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） いずれの時代には、導入せないかないようになると思いますので、またいろいろ検討をどこかの場でしていただきたいと思います。要望しておきます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

美馬議員。

○7番（美馬友子君） 出納の質問ではないんですけど、さっきの総務防災課長がお

ったときに聞いたらよかったのかなと思いますけど、副町長がいろいろなことで指導されるっていうことで、マネジメントシートで、先ほどだったら事業の財源の内訳もちゃんと言うて、当初からこれぐらいの予算が不用だったって、私たちは決算で成果を見ているわけなんですけど、当初予算でこれぐらいの予算を取ったのに、これぐらいの費用になった、それはどうしてかっていうたら、主な6年度の事業、実施内容を書いとったらよく分かるんですけど、当初予算と決算では、最初のマネジメントシートを見ながら、決算のマネジメントシートをして、私たちは差を見なくてはならないので、決算で同じような用紙で多分いけると思うんで、そのことで何か工夫できないかなっていうことを副町長に聞きたいなと思います。当初予算で大事なことだと思うんですけどね、計画。

○議長（松田貴志君） 海川副町長。

○副町長（海川好史君） 今の話ですけど、昨年監査を受けたとき、私が建設課長として監査を受けたときには、そういったお話を聞いたのは認識しております、そのときに総務防災課とも協議して、予算のときにはマネジメントシートをつけて説明しとると。なので、決算のときにも、マネジメントシートを作成した部分については、同様に決算でもマネジメントシートをつけて、資料として説明してほしいというような内容でしたよね。

なので、その後、総務防災課のほうでそういう指示を決算のときに、今回は多分できてないんですかね。総務防災課あたりでついとるマネジメントシートもあったとは思いますが、各課共通に同様の指示ができようかどうかちゅうんは、ちょっとできてないのかなと思いますので、今後より分かりやすい資料の提供ができるように努めてまいりたいと思います。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） ぜひ、そのようにしてほしいなと思います。

○5番（花房勝一君） 金額が変わるとも。

○7番（美馬友子君） そうそう。ほのことも……。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） すいません。全部のマネジメントシートが決算に必要かっていうたら、そうでもないと思うんですよね。返金したとか、ほんなんまでマネジメン

トシートにあるので、そういうんでなしに、主な事業でマネジメントシートをしたときに、当初予算と決算の内訳が違ってたら、ここはどうしてかっていうことをしっかりと理由づけを聞いてないと、その事業に対する成果を私たちが認識できないので、そのことが大事ではないかなって。監査のときに総務防災課長にもそう伝えましたけど、伝わってなかったらいかんので、ちょっとここで伝えました。

○議長（松田貴志君） もう一回。

海川副町長。

○副町長（海川好史君） また、再度確認をして、当初予算で作った分については、できる限りマネジメントシートを決算にもつけられるように努めていきたいと思えます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） そこで、事業の概要まで変わってるマネジメントシートがたまたまにあるんです。やっぱり、そこは変えなくて、成果のところどこが変わったかっていうことでないと、私たちは途中の経過が見えてないので分からないので、そのことはしっかりと見てほしいなって、最終のチェックでも思います。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。いける。ええで。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） それでは、これで出納室関連の質疑を終わります。

議事の都合により、休憩します。

午後1時44分 休憩

午後1時57分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

住民課関連の詳細説明を求めます。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） それでは、住民課関連の説明をさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

まず最初に、令和5年度の監査からの指摘事項についての取組についてでございます。

監査のほうから、住民課に対しましては指摘事項として……。失礼いたしました。

監査のほうから、住民課に対しましては、指摘事項として支払い遅延の改善について、指導事項として町営住宅使用料未収金の徴収についての厳正対処と、住宅新築資金等貸付特別会計未収金のうち、行政相談等において徴収不能と判断された事案の不納欠損処分、職員管理における時間外勤務時間の平準化についてでございます。

まず、指摘事項としての支払い遅延でございます。

こちらにつきましては、随時支払いがないか、遅延がないか、請求書を確認しながら事務執行を行ってまいりましたが、令和6年度の支払い遅延については、昨年度より1件増となりました。現在は、随時支払い遅延がないか確認しながら、請求書受領後は速やかに支出伝票を作成し、支出するよう適切な事務執行に努めております。

次に、町営住宅使用料未収金についてでございます。

経済的に困難な方につきましては、個別に相談をさせていただき、納付可能な金額に合わせて分割納付をお願いしております。引き続き滞納者と相談し、条例に基づいた徴収対応を行ってまいります。

また、住宅新築資金等貸付特別会計未収金のうち、行政相談等において徴収不能と判断された事案については、令和6年度に1件について弁護士への相談を行い、債権の時効による不納欠損処分を行うべきであるとの意見をいただいております。この件につきましては、本議会におきましてご審議いただく案件でございます。引き続き、徴収不能と判断される事案につきましては、弁護士に相談し、不納欠損として対処する方向で対応してまいります。

次に、時間外勤務状況でございます。令和6年度におきましては、選挙執行の回数が減少したこと、選挙事務を分担したことによりまして、担当職員の負担を軽減するよう講じたことにより、平均時間及び最大時間数ともに昨年度より減少しております。今後も、課内で協力し、時間外の削減に努めてまいります。

それでは、一般会計の歳入歳出決算主要事項についてご説明させていただきます。100万円以上のものについてご説明させていただきます。

2款1項8目広報費でございます。決算額が503万6,676円でございます。支出といたしまして、11-1通信運搬費103万4,257円、こちらは広報を送る送料でございます。また、12-17広報印刷委託料120万1,600円でございます。

続きまして、2款4項1目の戸籍住民基本台帳費でございます。決算額が3,405万

8,869円でございます。11-1 通信運搬費783万7,500円, 戸籍システムクラウドサービス料等でございます。12-22システム更新委託料571万5,600円, こちらは戸籍システムのクラウド化に伴う機器導入作業委託料です。12-25システム改修委託料453万2,000円, こちらは戸籍情報システム振り仮名改修業務委託料等でございます。12-46業務システム標準化対応業務794万2,000円, 12-211戸籍電算機器保守委託料129万8,220円, 12-212住基ネット保守委託料201万7,202円, 13-1 使用料115万5,000円, こちらは戸籍総合システムソフトウェア使用料でございます。13-4 リース料232万1,550円, 戸籍総合システム機器のリース料でございます。

歳入としまして, 戸籍住民基本台帳手数料209万850円, こちらは住民票等の各種証明等の手数料収入でございます。

社会保障・税番号制度システム整備費補助金687万6,000円のうち, 425万7,000円が住民課の歳入となっており, こちらの分が戸籍振り仮名改修業務に充当されております。

デジタル基盤改革支援補助金5,136万2,000円のうち, 794万2,000円が住民課の歳入となっており, こちらは戸籍システム標準化移行業務委託に充当されております。

続きまして, 2款5項3目衆議院議員選挙費, 決算額503万5,289円でございます。3-1 時間外勤務手当207万1,805円, 選挙事務に従事する職員の時間外勤務手当でございます。

歳入としましては, 衆議院議員選挙費委託金502万5,196円が充当されております。

続きまして, 2款6項1目統計調査費, 決算額228万9,869円でございます。主な6年度の統計調査としましては, 農林業センサスと全国家計構造調査がございました。支出といたしましては, 1-6 調査員報酬106万8,710円, こちらは農林業センサスの調査員の報酬となっております。

収入といたしましては, 農林業センサス委託金127万4,000円, 全国家計構造調査委託金100万5,000円がそれぞれの調査経費に充当されております。

続きまして, 4款1項4目環境総務費, 決算額557万6,582円でございます。事業といたしましては, 環境保全の18-236小松島市葬祭場使用料負担金432万円が主な支出となっております。

続きまして, 4款2項3目じんあい処理費, 決算額7,314万55円でございます。支

出といたしまして、1-10会計年度任用職員報酬248万1,960円、こちらはごみ運搬のための会計年度任用職員の報酬となっております。10-2消耗品費705万9,848円、こちらは町指定のごみ袋などの消耗品費になります。10-7修繕費178万2,917円、ごみ収集車両の修繕費になります。12-218不燃物処理委託料482万869円、12-219ごみ収集委託料595万8,380円、12-220焼却残渣処理業務委託料306万1,730円、12-222ごみ焼却業務委託料4,296万6,942円、こちらは小松島市への可燃ごみの焼却業務委託料でございます。

続きまして、4款2項4目廃棄物再生利用等推進費、決算額1,222万5,481円でございます。支出としましては、12-224廃棄物再生利用等処理委託料916万4,214円でございます。こちらは、粗大ごみのほか、金属くず、ガラス瓶、プラスチック類等の処理業務委託料でございます。また、13-3賃借料118万8,000円は、リサイクルプラザの倉庫賃借料となっております。

続きまして、7款4項1目公営住宅費、決算額626万7,148円でございます。支出といたしましては、10-7修繕費118万9,855円でございます。主な修繕としましては、経年劣化による浴室関係や排水関係の修繕などがございます。14-1工事請負費としては269万787円、主なものは浄化槽エア配管改修や、屋根修繕等の工事でございます。

次に、一般会計繰越明許費の歳入歳出決算主要事項について説明をさせていただきます。

2款4項1目戸籍住民基本台帳費、決算額599万5,000円でございます。こちらは、戸籍法改正による戸籍の記載事項として、氏名に振り仮名を追加するためのシステム改修委託料でございます。

続きまして、3款1項1目社会福祉費、決算額1,551万7,956円でございます。こちらは、非課税世帯等に臨時特別給付金を給付する事業でございます。支出といたしましては、18-240臨時特別給付金1,505万円でございます。給付金の内訳といたしましては、10万円給付となる住民税均等割のみ課税世帯が124世帯、児童1人当たりの5万円加算の対象となる方が53人となっております。財源としては、物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金1,703万6,000円のうち、1,543万5,000円を充当しております。

続きまして、7款4項1目公営住宅費、決算額583万円でございます。こちらは、町営住宅長寿命化計画策定業務委託料でございます。

次に、マネジメントシートのほうでご説明いたします。

最初に、戸籍システムクラウド化でございます。決算額は854万9,000円でございます。こちらは、法務省から示された戸籍情報システムのクラウド化の推進に対応するためのものがございます。従来のサーバーを置いた運用からクラウド式に変更を行うことにより、セキュリティー強化、災害時の対応、複雑化する戸籍事務の効率化、将来的な制度改正等による運用負担の軽減を図るためシステム改修を行い、令和6年11月からクラウド化による運用を開始しております。経費としましては、システム改修委託料と、導入後の通信料等となっております。

次に、戸籍システム標準化事業でございます。決算額は794万2,000円でございます。こちらは、国が推奨するシステムの標準化に向けてシステムの改修を行い、デジタル技術を活用した住民サービス向上や、業務の効率化を実現していくものがございます。令和6年度については、破損したデータ、不正確なデータ、無関係なデータ等を特定するデータのクレンジング作業や、自治体のクラウド上の稼働環境設定の業務を行いました。決算額につきましては、こういった業務の委託料となっております。

次に、戸籍振り仮名対応業務でございます。決算額は425万7,000円でございます。こちらは、戸籍法等の改正に伴い、戸籍証明への氏名の振り仮名を記載する必要性が生じたため、関連するシステムの改修を行ったものです。令和6年度に改修を行い、本年7月には、本籍地が勝浦町にある方に対しまして、通知をお送りさせていただいております。

次に、広域ごみ処理負担金でございます。決算額は140万7,016円でございます。こちらは、現在勝浦町がごみ焼却を委託しております小松島市の焼却施設の新施設建設について、整備費等を勝浦町が負担しているものがございますが、令和6年度には、ごみ処理施設基本計画等策定業務委託料と、この計画策定に係る策定委員会費用、建設予定施設の周辺住民の方を対象とした先進地施設見学会の経費の一部を負担しております。

続きまして、住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算主要事項について説明をさせていただきます。

決算額につきましては、22万円でございます。支出の内容といたしましては、滞納となっている住宅新築資金貸付金についての弁護士への債務者の支払い不能時効援用等を理由とする欠損金の処理事務の費用となっております。こちらについては、費用の4分の3に徳島県住宅新築資金等貸付助成事業補助金が充当されております。また、歳入については貸付金の償還金が240万円となっております。

続きまして、一般会計歳入歳出決算主要事項説明書資料を説明させていただきます。

2ページ目には、人口の移動表を載せさせていただいております。

3ページ目には、令和6年度の個人番号カードの実施件数の集計表のほうを載せさせていただいております。参考となりますが、令和7年8月31日時点で、マイナンバーカードの申請件数率91.86%、交付枚数率89.5%となっております。

4ページ目になりますが、先ほど差し替えのほうをさせていただきましたが、こちらのほうが、差し替えさせていただいた部分が右下のほうのオレンジで囲まれた部分と、あと黄緑色で囲まれた部分が予算額での表示となっておりますので、決算額のほうで表示をさせていただいております。こちらにつきましては、一般廃棄物処理の実績に基づきまして、ごみの処理のフロー図となっております。

5ページ目には、可燃焼却業務の小松島市への焼却の分の1年間を載せさせていただいております。それと、下側にプラスチックリサイクル業務で、徳島市のほうに運んでいる分も載せさせていただいております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 以上で詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

住民課関連について質疑はありませんか。

井出議員。

○10番（井出美智子君） 14ページのマネジメントシートで、小松島市が新しいごみ焼却施設を整備するとありますが、以前の説明では、小松島市は三豊方式で予定されているような説明でしたが、今その問題で板野町が脱退するというような事態になっておりますが、詳しいことはまだ決まっていないのでしょうか。

○議長（松田貴志君） いける。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 現在のところは、今の状況で進んでいくとお聞きしております。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 何で脱退に至るかといえば、ごみを引き取ってくれるところがないだろうっていうことで、三豊市の場合は引き取ってくれる企業があるのであの方式でできるんだろけれども、阿波市とかの場合は、引き取ってくれるところがないっていうことで危ぶんで板野が脱退に至ったっていう、ばたばたしているんですけれども、勝浦町の場合は小松島市頼りなので、その動向を見守る以外にないんですよね。

○議長（松田貴志君） いける。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 小松島市さんとも連絡のほうは取らせてはいただいているところなんですけれども、現状といたしましては、小松島市のほうで地元との調整と並行して、現在のところは測量と地質調査のための地形測量や類似測量の発注に向けての準備をしているっていうことでお聞きしている段階でございます。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 最近のニュースを見ていると、あの方式で本当にやっつけいけるんだろかってちょっと不安になりましたので、確認させていただきました。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

長尾議員。

○3番（長尾隆資君） すいません、お尋ねします。

私の理解能力の問題かとは思いますが、個人番号カードの発行のことについてお尋ねします。

昨年6月の、4月からが表に出ておりますが、申請件数が9件に対して交付が12とか、26件の申請の件数に対して37というんがちょっと理解しにくいんですが、教えてください。お願いします。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） マイナンバーカードにつきましては、申請いただきま

して大体2週間から3週間でマイナンバーカードのほうが届いてくるようになっております。到着しましてから、申請された方にはがきのほうをお送りしまして、それを受け取られた方が、また住民課のほうに取りに来ていただくという形になっておりまして、申請されてまだ途中の方と、あとこちらのほうには届いておるんですけども、取りに来てもらっていらっしゃる方がおいでますので、こちらの数字の差はございます。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） そうしましたら、前月とか前々月とかの分がほの月に反映されて、こういう数字の表記の仕方になるってということなんですね。月で区切っちゃうんでなしに、またいで先月ののが、例えば今月に来たら、ほれの合計が交付枚数という理解でよろしいんですね。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） そのようになってございます。

○3番（長尾隆資君） 分かりました。ありがとうございました。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 説明書のまず2ページの交通安全推進、7-1の謝礼が執行率ゼロだったのは、これは交通指導員は何も業務しなかったってということ。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） こちらの分につきましては、以前していただいていた方が亡くなられた後、募集をかけて、していただける方をお願いできるような体制を整えていたんですけども、実際のところは該当して、していただける方がいらっしゃらなかったということで、申し訳ないんですがこちらのほうは執行がゼロになってございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） ということは、以前されていた方が亡くなられてから、代わりの方ができていないということで。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） そうでございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） ちなみに、どのような業務をされとったんですか。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 横瀬橋のところで、朝子供たちが行く時間帯に、交通整理というか、通行の分をされておりました。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午後2時30分 休憩

午後2時31分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 横瀬小学校の前で、立哨等の交通指導をしてくださってた方になります。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 理解いたしました。

あと、引き続きその下のモニターアンケート、システム運用保守業務と、モニターアンケート記念品ということで予算計上されておりますけど、具体的にどのようなアンケートをされたのか、内容云々をお願いしたいです。

○議長（松田貴志君） いける。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 6年度におきましては、3回のアンケートをしております、1点は勝浦病院に関する要望調査、もう一点は男女共同参画に関する意識調査、もう一点はごみ減量に関する意識調査の3点でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 目標は多分3回やったと思うんですけど、それにしても記念品の額がかなり少ないような気がするんですけど、大丈夫なんですか。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） モニターの方の、実は人数的には58名の方で、そこから実際にアンケートにお答えいただいた方に対してお送りさせていただいております。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 58名中で、アンケートに答えてくれた人が少なかったっていうことでいいんですか。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。できたら数字を言うてあげて。

○住民課長（海川みゆき君） まず、勝浦病院に関する要望調査につきましては、21名の方にご回答いただきました。男女共同参画に関する意識調査につきましては19名の方が、ごみ減量に関する意識調査につきましては、25名の方からご回答をいただいております。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 意外と少ないような気がするんですけど、まあまあこんなものかなと思うんで、これはこれで置きます。

次に移ります。

7ページの10-7修繕費178万2,000円、ごみ収集車の修理代ということなんですけど、執行率が100%なんですけど、想定内やったんかも分かりませんが、どのような内容ですか。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午後2時35分 休憩

午後2時35分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 一部調べ切れてない部分がございますので、お調べしてまた報告させていただきたいと思っております。お願いいたします。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 分かりました。よろしく申し上げます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

長尾議員。

○3番（長尾隆資君） お尋ねいたします。

7ページの消耗品費で、町指定のごみ袋購入費等とございます。705万円幾らかの金額になっておりますが、このごみ袋って、皆一般の家庭の方っていうんはスーパーとかお店で買ってあります。そしたら、スーパーとかにこの706万円相当の袋を作っ

て、スーパーのほうにはこれを委託で売ってもらいよるような感じで、売れた金額っていうんはまた役場に返ってくるんでしょうか。その点お願いします。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 売上げのほうにつきましては、歳入のほうに入っております。町の歳入のほうに入ってきております。

○議長（松田貴志君） もう一遍整理する。

小休いたします。

午後 2 時 38 分 休憩

午後 2 時 39 分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 役場のほうに、業者さんでないんですけど、店舗さんのほうから買いに来ていただきまして、その段階で町のほうの歳入のほう、役場のほうにはお金を納めていただいております。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 分かりました。商店さんのほうが役場のほうで買って帰って、ほれを役場のほうに買ってお金を入れてくれて、その商店さんは個人のお客さんに売ってるっていう流れですね。分かりました。ありがとうございました。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） お尋ねします。

7 ページの12-217不燃物運搬処理委託料ですが、我が家のところに……。

小休お願いします。マイクオフで聞いてもいいですか。すいません。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午後 2 時 41 分 休憩

午後 2 時 44 分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

福井議員。

○2番（福井裕美君） 12-217運搬処理委託料というのがあるんですけども、職員さんが運んでるのを見かけたんですけども、ちょっとその辺の事情をお話してくだ

さればありがたいです。

○議長（松田貴志君） 不燃物に限らないと思うんで、そこらあたりは取りあえず置いて、今の話に限っての答弁をお願いします。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 今年度に入りまして、職員が収集していたときがあったかと思いますが、そちらのほうにつきましては、実は可燃ごみのパッカー車のほうが整備でちょっと動けなくなっておりまして、その間を職員が公用車を使ったりとかしながら、複数名で収集していたときがございます。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） 分かりました。

それで、修繕費で出とんですね。違うんかな。それは違うん。10-7で。10-7で。

それで、今運搬してくださる方は確保でいらっしゃるんですか。職員さんが今もされよるんですか。ごめんなさい。関係ないかもしれんけど、決算と。お願いします。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 9月までは、ごみの収集、可燃物と不燃物につきましては、会計年度任用職員が収集業務に当たっていたんですけれども、10月から委託のほうに移させていただくことになりまして、現在は引継ぎ中でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 同じく、ごみ問題のことでお尋ねをいたします。

7ページの12-224ですけども、廃棄物再生利用等処理委託料というようなことで916万4,000円余りあるんですが、これについては星谷運動公園の、年3回大きなアーム付きのトレーラーに来ていただいてしてる業務だろうと思うんですが、このことでよろしいですか。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 大きい金額になりますと、粗大ごみになってございますが、それ以外にも瓶類だとか、あとプラスチック、そういったものもこちらのほうに含まれてございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） この3回による収集につきましては、住民は無料っていうことで、3回でもございますが非常に助かっています。そのときに大きな、今も言いましたが、アームつきのトレーラーに来ていただいて、それが以前だったら何回も往復をしながら収集をしていただいたというようなことで、業者についても暑い中、また寒い中、一生懸命やってくれて、一日で多くしていただいているってことは非常にありがたいと私も思っております。

これについては委託料とまた別に、例えば前だったら数珠つなぎで、公園をずっと向こうへ迂回させてしとんですが、この頃はちょっと少なくなってるんです。量もちょっと少なくなってきたんかなと。量に対して、委託料は委託料で1日借り上げだったら1日借り上げ、また重量に対して費用がかかるんですかっていうようなところで、ちょっとその点お願いしたいと思います。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 車1台につき幾らで、あと重量に対して幾らという形でのお支払いになっております。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 幾らかすぐに分かりますか。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） すいません。お調べして、またお答えさせていただけたらと思います。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 分かりました。

非常にありがたいシステムなんで、これからも続けていただきたいなっていうんですが、ずっと量もいろいろ少なくなれば安くなるんかなという簡単な質問なんで、またそういうようなところも勘案して、お願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

○議長（松田貴志君） ちょっと私から1点。

今の玉置議員の関連で、これは野上町長就任以来、町長の公約として実施されてきました。そういった中で、実際粗大ごみとして搬入されている方が、この町民全体から見れば一部の人に限られている。まあ言うたら、軽トラとか運搬の手段がない方

は、なかなか持っていけないような状況であったりとか、いろんなものを購入するとき、その時々にはリサイクル券を買って、電気屋さんであるとか、家具屋さんであるとかに、都度都度で処理されている方も中にはいらっしゃるのかなとは思いますが。

そういった中で、これからずっと事業を継続することを考えたら、公平性ちゅうたらちょっと言い方はおかしいんかも分らんけど、続けるに当たってはそういった部分の検証、これは今7年目になるんかな、すぐしたんかな、1年目からしたね、町長。7年目か8年目になると思うんやけど、1回検証して、続けるからには野放図にこの予算をずっと執行し続けるんじゃなしに、ちょっとでも減らすような努力を何かしら住民に求める中で、続けていけるような方策も考えていくほうが、これからの時代にも合っているのかなと思うんですが、実際現状、これは町長に聞くな。

ずっと同じような仕組みで続けてこられたんやけど、新たに来年度以降も続けると思うんですけど、そこらあたりの工夫の余地という部分、町長自身何かしらお考えがあれば、ちょっとお聞かせいただきたいなと思うんですが、お願いします。

野上町長。

○町長（野上武典君） 私が公約で始めた事業ですが、一時期、これは勝浦町だけの粗大ごみかとか、町外の方は持ってきてないかというようなうわさ等がありました。そのためのシステムとして、広報かつうらの中に、処理申込みの用紙を入れさせていただいて、それを書いて持ってきていただくと。1人1家に、広報は1軒ですので、1台分の処理がそこでできるというようなふうに、ちょっとやり方を変えた部分があります。

間で、そういった申込書をもらうのであれば、名前等が入るとんで、こういった傾向で粗大ごみの処理ができていくかどうかという分析はしておく必要があるんじゃないかなというふうには思いますので、そのあたりの状況、データ等を調べてみて、今後同じようにやるのか、また変えていくのかわかるのは考えたらいいなと。

実際に私も、一応おっしゃるように、言いなりでお金がようけ要っていくっていうのは危惧はしておりましたので、間でそういった申込用紙を町内の人に渡すようにというふうなところで変えたところもありますので、またこれも、いろいろ本当に公平

になるようなやり方っていうのを考えていたらというふうに思います。

以上です。

○議長（松田貴志君） さっきから小松島市のほうに委託して、燃えるごみもこれから事業も進める中で、ちょっとでもごみを出さないとか、それこそごみのリサイクルを進めるだとか、再使用、再利用を進めるだとか、そこらあたりの意識づけも踏まえて、貴重な町の自主財源、これだけの金額を大きく使っているっていう部分も、町民に何かしらのタイミングで伝えられるような機会があればいいのかなと思いますので、そこらあたりの努力、町長のほうからも検証も含めてっていうことでお話があったので、引き続きとても便利な、住民にとったらありがたい事業とは理解してますので、そこらあたりの工夫もして行ってほしいなと思います。

ほかに質疑はありませんか。

花房議員。

○5番（花房勝一君） マネジメントシートの広域ごみ処理負担金のところの14ページなんですけど、これは当初予算のマネジメントシートからいいますと、かなりの金額の変動があります。ここの説明と、あと事務費として施設整備基本計画策定会議の経費であったりとか、先進施設見学会の経費であったりっていうところを人口割で負担しとるというけど、このような会議に対しての出席とか報告とかというのは随時あるのですか。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午後2時57分 休憩

午後2時58分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 会議への出席状況につきましては、ちょっと確認させていただいて、またご報告させていただいたんでよろしいでしょうか。間の実際の視察に行ったりだとか、あと会関係の報告だとかは、小松島市さんからもいただいてたと思うんですけども、すいませんが、私もその当時はおりませんでしたので、間違えてはいけませんので、ちょっと確認させていただいて、またご報告させていただいたらと思います。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） あともう一つ。さきに聞いた金額がえらい下がってんです、マネジメントシート。そのまた理由も多分分からんのかも分からんけど、あれやったら教えていただきたいです。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 当初予定をしていました分から、まず生活環境衛生調査業務委託料のほうが、令和7年度の小松島市さんの債務負担行為のほうに変更ということで、こちらのほうは2月に減額補正のほうをさせていただいております。

あと、ごみ処理施設の基本計画等の策定業務の委託料についても、当初予定をしていた金額から、最終的なところで下がってくるとは聞いていたんですけども、最終額が分かりませんでしたので、最終的にうちの負担として上がってきましたのが147万16円だったということでございます。

○議長（松田貴志君） いける。

花房議員。

○5番（花房勝一君） 若干遅れぎみになっていうイメージでいいのかな。

○議長（松田貴志君） いける。計画がということですよ。

○5番（花房勝一君） 向こう側の。

○議長（松田貴志君） 海川住民課長。

○住民課長（海川みゆき君） 計画については、最終的には遅れ気味にはならない形でということ聞いております。

○5番（花房勝一君） 分かりました。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 打ち切りますね。

それでは、質疑なしと認めますので、これで住民課関連の質疑を終わりたいと思います。

議事の都合により、休憩します。

午後3時02分 休憩

午後3時17分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

企画交流課関連の詳細説明を求めます。

寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） それでは、企画交流課の令和6年度一般会計決算状況についてご説明いたします。

本年度の全体の執行率は93.97%となっております。

初めに、主要事項説明書の100万円以上の実績額をご報告いたします。

2款1項1目ふるさと納税事業です。7-1の謝礼1,210万4,065円、こちらは返礼品事業者への返礼商品代となっております。同じく11-1通信運搬費368万3,647円、こちらは返礼品の発送費用となっております。12-81ふるさと納税業務委託料、こちらは契約中の9つのサイトの委託料と、代行事業者への委託料となっております。596万7,992円となっております。

続きまして、2款2項1目企画総務費、12-68町総合計画基本計画策定業務委託料163万9,000円、こちらは後期の策定準備に当たりますアンケート等の実施事業となっております。12-234町勢要覧印刷委託料165万円、こちらは一部改定を行いました町勢要覧の印刷と改定業務となっております。

続きまして、2款2項1目地方創生関連事業で、18-436徳島東部地域DMO負担金152万5,000円、こちらは地方創生交付金事業のイーストとくしまへの負担金となっております。

続きまして、3ページ目です。

同じく2款2項1目の地方創生関連事業で、18-591勝浦町特定地域づくり事業推進交付金572万1,317円、こちらは阿波かつうらワークスへの補助金となっております。

続きまして、6款1項1目商工振興費、12-387企画運営委託料809万6,000円、こちらは地方創生交付金事業の阿波かつうらブランド化構築事業の委託料と、それからそれに関連するイベント委託の2件となっております。18-400商工会補助金679万5,503円、こちらは商工会への補助金です。

続いて、18-592阿波かつうらブランド推進補助金500万円、こちらは地方創生交付金事業の中の阿波かつうらブランドの協議会への補助金で、事務局を道の駅で担って

おります。

続きまして、4ページ目です。

6款1項2目観光施設管理費，12-2施設管理委託料189万1,348円，こちらはフライトパーク，前川キャンプ場，四国の道ほか，所管施設の管理委託料となっております。

続きまして，14-1工事請負費112万2,000円，こちらは昨年実施しました前川キャンプ場のバンガロー2棟の撤去工事費となっております。

続いて，6款1項2目観光推進費，12-387企画運営委託料177万5,000円，こちらは地方創生交付金事業の広域観光事業委託費で，小松島市との連携事業です。同じく18-434インバウンド事業補助金245万9,000円，こちらも地方創生交付金事業のインバウンド受入れ協議会補助金となっております。

続きまして，6款1項3目観光推進事業，18-411イベント助成事業補助金140万円，こちらはビッグひな祭りやさくら祭り等のイベント補助金となっております。18-430勝浦町地域活性化協会補助金1,225万7円，こちらは勝浦町地域活性化協会の補助金となっております。

続きまして，6款1項3目道の駅事業，2-3会計年度任用職員給料177万6,000円，こちらは地域おこし協力隊の4月から本年1月末までの給与です。続いて，10-6水道光熱費285万379円，こちらは道の駅の電気代となっております。

5ページ目です。

12-383道の駅の指定管理料900万7,000円，こちらは道の駅の指定管理料です。12-531浄化槽業務委託料114万9,412円，こちらは道の駅のトイレの浄化槽の清掃や保守点検，それから情報館の浄化槽の維持管理業務となっております。

続いて，6款1項3目地域推進交流事業，12-390地域活性化センター指定管理料393万4,000円，こちらはレヴィタかつうらの指定管理料です。

続いて，6款1項3目ふれあいの里さかもと事業，12-2施設管理委託料100万円，こちらは燃料高騰であったり，水道光熱など，施設を維持するための指定管理料となっております。18-411イベント助成事業補助金200万円，こちらは坂本のグリーンツーリズム事業の補助金となっております。

続きまして，繰越明許費になります。

2款2項1目の勝浦町生活応援商品券配布事業です。こちらは、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業で、前年度からの繰越事業となっております。商工会への委託料として2,360万5,624円、こちらで商品券事業を委託しております。全世帯へ1万円の商品券の配布事業です。

続きまして、マネジメントシートでご説明をいたします。

まず、ふるさと納税事業です。寄附額のほうが昨年度は4,589万3,000円、前年度に比べまして若干少なくなっております。寄附件数は1,998件、平均寄附額が1人当たり2万3,000円となっております。調達費用の実績でございますが、募集に係る費用が2,180万1,000円で、経費率が48%、これは総務省の定める基準の50%以内をクリアしております。年度末における返礼品の数は、事業者が50者、商品数が240品目となっております。

続きまして、総合計画の策定の事業です。

こちらにつきましては、昨年度アンケートを実施し、本年度策定を行っております総合計画の後期計画の準備作業を行っております。9月5日のまち未来づくり常任委員会のほうで、結果についてはご報告を申し上げているところでございます。

続きまして、特定地域づくり事業の協同組合事業です。こちらは、令和5年11月に事業認定を受けて開始しております阿波かつうらワークスへの補助となっております。昨年度、特定地域づくりの推進交付金として町から572万1,000円で、そのうち国の交付対象経費の分を含めて交付しております。阿波かつうらワークスの令和6年度の状況でございますが、組合の規模としましては、出資者、派遣先でございますが、当初の4者から7者へ増えております。派遣職員は1名から2名、利用料収入としまして318万9,000円となっております。

続いて、阿波かつうらブランド化事業となります。こちらは、令和4年度から3年間の地方創生交付金を活用した事業で、最終年度となっております。昨年度行いました主な事業としましては、中学校の子供たちに商品開発のワークショップを行ったり、それから各種イベントに参加、試食会も行いました。また、後ほど数字のほうをお知らせします。すいません。推進協議会のメンバーのほうで、現在会員数が20人となっております。それから、認定審査会のほうを2回行いまして、今現在の認定商品が42品目となっております。

続きまして、国内外誘客推進事業、こちらは観光事業で、両方とも地方創生推進交付金事業となっております。インバウンド受入れ協議会のほうは、徳島県内の広域分、それから観光促進プロジェクトのほうは小松島市との連携事業分となっております。

主な事業内容としましては、県主催の観光商談会への参加、それから小松島市と勝浦町の観光地を巡るツアーの実施、それから観光人材によるSNSの発信、インフルエンサーによるファムツアー、それから本年開催されております大阪・関西万博へ向けての多言語のパンフレットの作成などを令和6年度で行っております。それから、県主催のツアーですが、対中国、香港、韓国等の旅行者によるツアーが町を訪れた際のアテンドなども行っております。

続きまして、詳細な説明資料となります。

まず、ふるさと納税に関する資料でございます。こちらがふるさと納税の令和6年度の実績となっております。

まず、サイト別の金額、それから前年度との比較、それから広報かつうら7月号でもお知らせしておりますが、寄附の使い道として、寄附者から選択されている使い道の内訳がこちらとなっております。それから、実績のまとめ、令和4年度から令和6年度はこのようになっております。

続いて、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の推奨メニュー分でございます。企画交流課のほうで取りまとめを行っております事業となります。先ほど、繰越明許のところでお知らせしました世帯応援商品券配布事業、こちらが事業費のほうで2,443万6,000円で、商品券の発送を令和6年4月に行いまして、使用期限が令和6年7月31日で締め切りまして、換金率が96.3%でした。

それから、下のほうになりますが、こちらは令和2年度から昨年度まで行ってきましたコロナから始まった臨時交付金の地方単独事業、町の推奨メニュー分ですが、こちらの実績をまとめております。こちらの個別の事業明細につきましては、ホームページのほうで公表しておりますので、そちらに一覧が年度ごとに載っております。また、ご覧ください。

続きまして、移住、空き家施設利用等の実績となります。

まず、移住者の状況です。それから、移住相談件数、それから坂本家の利用状況と

なっております。

続きまして、定住促進住宅の家賃助成、決算額は91万9,000円で、継続世帯が5世帯、新規世帯が2世帯となっております。わくわく移住支援事業につきましては、該当がございませんでした。令和7年度からは、大阪圏に拡大をしております。

空き家についてはご覧のとおりです。それから、令和6年度中から全国版空き家バンクの掲載も始めております。年度末現在で3軒の掲載を行っておりますが、6年度末におきましては、実績、売買、賃貸とかの成立はございませんでした。それから、右のほうですが、空き家バンクの物件利用状況となっております。

次が、施設の利用者人数でございます。レヴィタかつうら、前川キャンプ場、それからふれあいの里のそれぞれの実績額となっております。その他の交流事業としましては、ふるさと会総会への参加、大阪のほうへ72名、それから関東のほうで20名の参加がありました。それから、全国勝浦ネットワークとしての交流としまして、物産交流であり、あと2年に1回の会議ですが、那智勝浦町のほうで行われております。それから、文化交流、それから視察がございました。若者の地方体験事業としましては、例年おいでいただいている日本大学の学生による現地調査がふれあいの里のほうで行われております。

続きまして、物産販売特別会計の説明をいたします。

物産販売特別会計についてでございますが、令和6年度から利用料金制を導入しましたので、事業収入や販売手数料、仕入れ等の支出実績はございません。前年度の売上げに対する報償金と消費税、一般会計繰入金のみです。事業の内容でございますが、レジの通過数と販売収益のほうは、こちらのご覧のとおりです。それから、店舗以外の販売活動、それから仕入先の情報、それからイベントの開催状況や参加人数、それから情報発信等でございますが、ご覧のとおり、新聞社、テレビ等、タウン誌等への掲載数が27件、ホームページのほうの訪問者数は5万3,854人、それからインスタグラムのほうのフォロワー数が年度末で1,027人、それから地域貢献としまして、やおはち食堂のほうにも参加をしております、こちらのほうが開催が14回と、パートナー団体は12団体で、参加人数は1,200人となっております。

以上が企画交流課からの説明となります。よろしく申し上げます。

○議長（松田貴志君） 以上で詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

企画交流課関連について質疑はありませんか。

内谷議員。

○1番（内谷安宏君） マネジメントシートをつけていただいている阿波かつうらブランド化事業なんですけれども、令和4年から6年までやられて、商品開発だとか宣伝とかに勝浦町としてもその投資をしてきたと思うんですけれども、結局それは投資なので、回収というか、その事業者の売上げが上がって税収が増えたり、ふるさと納税で返ってくるお金というところで、かけたお金以上に税収が増えたかどうかというのは検証されていますでしょうか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 金額的なものが具体的に出ているかというところには、全てが把握できているわけではございません。マネジメントシートの下に、これは売上高を入れてあるんですけれども、こちらは道の駅のレジを通過している部分です。道の駅で扱ってる阿波かつうらブランド商品、ただ個別の事業者さんには、それぞれにオファーがあったりとか、県外の業者さんから問合せとかもあったりしてるので、それは出ているとは思ってるんですが、その数字の把握はできておりません。

あと、ふるさと納税に関しましては、確かにブランド商品と認定している商品も、人気の商品がありますので、その辺は売れていると思うんですけれども、ただ去年度はふるさと納税が少し低かったというか、前年度よりも少し少なかったというところなので、数字がはっきりとできているかというところとか、税収までのところまでは検証ができておりません。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 今回、令和6年度で一般財源を700万円ぐらいかけてて、ほかの2年も同じぐらいですかね。自分で見ろよという話やけど。すいません。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） すいません。

毎年変動はするんですけれども、3年間でいいますと、令和6年度が1,400万円で、令和5年度が1,600万円で、令和4年度が1,800万円となっております。

ただ、農業、みかんのPRとか、そういうのをまとめたの事業にはなるんですけど

も、企画交流課だけじゃなくて、まとめて総額で地方創生交付金として上げていますので。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 今おっしゃられた金額は事業費全体ですか、それとも一般財源の部分。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） ブランド化事業全体です。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） これは補助率2分の1って書いてあるので、今言われた金額の半分が町から出ていってるという、そしたらまたふるさと納税とかも含めて検証してみただけたらと思います。お願いします。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） そういったところの検証も進めたいと思います。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 続けて、マネジメントシートなんですけれども、同じような話ですけど、国内外誘客推進事業なんですけど、これもお金をかけて宣伝してきていると思うんですけれども、事業を始めて、訪れる人が増えたかどうかというのは検証されていますでしょうか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 創生交付金は一応広域ですので、小松島市さんと、それと勝浦町の合計で、宿泊者数であったりとか、道の駅とかを訪れる方とかの数字を拾います。そこで、数字とかは国のほうへ報告は行っております。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） その数が出ていて、例えば小松島ばかりにお客さんが来て、勝浦には来てないよとか、そういうことにはなってませんかというのはどうでしょうか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 小松島さんのほうは、多分大きなホテルとかの宿泊数を拾ったりして、本町のほうは道の駅とかっていうので、お客さんの層が違うの

で、そこがどうかっていうところは微妙かとは思いますが。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 道の駅なりに海外の方がちょっと増えたのかな、そういった数っていうのは拾えてたりはしますか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） イベントのときも、海外の方ももちろんたくさんおいでてるんですけど、ただカウントはなかなか難しいというか、さくら祭りなんかは入場とかそういうのではないので、毎年外国の方が来られてるっていうのは確かにありますので、あと直行便が飛んだりとかそういった形で、どちらかといえば団体よりも個人の方、お遍路さんなんかもそうですけど、個人の方が増えているのではないかなっていうところはあります。感じておりますが、具体的な数字は何人というのは拾えておりません。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 結構お金をかけてる事業なので、今回ちょっと検証は難しいかもしれないんですけども、今後同じようなことをするのであれば、どうにか拾えるようにしていただきたいと思います。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 関連で、ふれあいの里がなくなるっていうことで宿泊施設が、いつも帰ってきたらふれあいに泊まらせてもらっている人が、どこへ泊まったらいいんだろうって聞かれる場合があるんです。申し訳ないんですけど、ぶんぶくは主催者の都合であまり泊めてないんですよ。でも、町内に民泊とか民宿とかが増えているので、そういうパンフレットにもう少し詳しく、こういうところに泊まれますよっていう一覧表なんかがあったら、インバウンドの受入れがしやすいと思うんですが、補助金を使ってそういう宣伝資料を作るっていうことは可能なんですか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） おっしゃるとおり、インバウンドの受入れ事業の補助金の中で、そういった検討も昨年ぐらいからやりかけてはおります。事業者さんも、載せてほしい方と、載せてほしくない方とかいろいろいらっしゃいますので、そのあたりを調整して、何か分かりやすい、渡せるようなものができればいいかなとは

考えております。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） ぶんぶくの主催者にも、ふれあいの里が9月いっぱいまで宿泊できないので、なるべく協力してほしいというのは個人的にお願いしていますが、勝浦って来てもらったら、本当にいろんなところで楽しめる場所があるので、町内でネットワークをつくって、そこで泊まれない場合はどういうふうにするっていう、もう少しきめの細かい宿泊に対する、今あるノウハウで最大限の効果が出るようなネットワークの構築っていうのが今一番必要なんではないのかと思うので、そこら辺の対応をお願いできたらと思います。

すいません。自分で言ってみて、全部一般質問的なことばかり言ってるんですけど、この決算の予算を見ながら、こういうふうになったらいいなっていうふうを考えられるっていうことも大事なことだと思っております。

○議長（松田貴志君） 答弁を求めます。井出議員。

○10番（井出美智子君） 今日質問したことは全部一般質問につながると思いますので、12月議会を期待しててください。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） マネジメントシート8ページ、ふるさと納税事業についてお尋ねします。

昨年令和5年度は5,100万円余りで、6年度も頑張られたんですけど、前年比88%、約500万円の減額、マイナスということで、ここら辺の下がった原因、要因などは分析されて、次に対策はされてますか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） これが直接大きな原因、500万円も下がったという原因かどうかは分からないんですけども、おみかんはさすがに昨年度はちょっと少なかった。値段は高かったんですけど少なかったんで、割と事業者さんは早めに止めてくれっていうようなお話はありました。もう少し長く掲載ができてれば、もう少し入ったかなとも思いますが、それが全部の原因かって言われたら、そこは分からないんですけども、おみかんの停止する時期は少しいつもよりも早かった、一昨年よりも早かったかなと考えております。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） それは、みかんのとれる量、農家の人が少なかったから、もう早めに止めてくださいということやったということ。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 量も少なくて高かったんで、皆さん市場とかお付き合いのあるところのほうに優先して出したりすると、ふるさと納税はいつ注文が入るか分からないっていうところなので、ある程度一定量確保できるようなところでないとい、小規模な事業者さんは早めに止めとくというか、対応、もし寄附があつて送れない場合はどうしても困るからということで、早め早めの対応だったかと思います。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） ちょっと関係ないんですけど、今年度はどんな感じで進みますか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 今年度は昨年度よりも毎月を上回って、8月末でほぼ昨年度の9月末ぐらいと同じ額が入っております。このマネジメントシートにも書いておりますように、今月中でポイント付与が廃止となる予定なので、今月は駆け込みということで報道もかなりされておまして、やっぱり第1週目からかなりの額が入ってきてますので、今月どのぐらい伸びるか、あとは通常の年末にどのぐらい伸びるかっていうところだと考えております。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 単純な質問で申し訳ないけど、ポイントって何、よう分らんやけど。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） サイトを利用して、例えば1つのサイトを利用したときに、ふるさと納税を通じて寄附したときに、そのサイト独自で得点を設けてるんです。それを、国のほうがもうやめなさいと。過当な競争になるというか。ということで、9月の末でそれを廃止するということになってますので、皆さん買物したらいろいろポイントがつくと思うんですけど、あれと同じような原理で、寄附をすればポイントがつくっていう、それが完全にふるさと納税ではやめなさいということになっ

ております，寄附に関しては。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） それに関しては分かりました。

次，もう一点だけ。特定地域づくり事業協同組合，新たな事業が始まって，軌道に乗ってきたのかなとは思うんですけど，今現在も，多分このままだと6年度の2名のままで7年度も推移しているのかなと思っておるんですけど，これも6年度の決算認定とあんまり関係ないですが，これからの展望をどのように考えられとるのか，ちょっとお伺いします。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） できればもう一名ぐらい採用したいところではあるんですけども，やはり派遣先の問題もありまして，先々月の一般質問にもありましたとおり，本当は3人ぐらいが適正かなとは事業規模からしても思ってます，事業所の規模としても。ただ，今のところ派遣先をもう少しこなさないと人が雇えないんかなっていうところではあります。

まあ，ただ合間では問合せとか，移住者からのご相談とかもありますので，その都度受けて，もしマッチすれば少しずつでもできるのではないかなとは思っております。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 目的が，人口急減地域の担い手不足の解消と，地方での人材確保ということで，移住・定住増加ということなんで，それを目指して頑張っていたきたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） ちょっと教えてほしいんですけど，外部委託でいろんなところに道の駅の開発商品とか，いろんなものを売ってもらっているんですけど，どこが一番売れているか分かりますか。吉野川ハイウェイオアシスとか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） あいさい広場です。あいさいです。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 金額は聞いてもよろしいか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 今、手持ちにないんですけども、金額は分かりません。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 分かるのであれば教えてください。

それと、何が一番よく売れているか知りたいです。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） そしたら、また後日。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

福井議員。

○2番（福井裕美君） すいません。2つお伺いしたいです。

去年試食会をしてくれたんですけど、それはどの項目というか、説明書でいうたらどれになりますか。すいません科目のこと教えてもらえますか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 阿波かつうらブランド化事業の中の試食会になります。

○2番（福井裕美君） すいません。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） ありがとうございます。すいません。分かりました。ありがとうございます。

2つ目なんですけど、2ページ目の10021の1-22で、町総合計画総合戦略推進会議委員報酬で、25%の執行率なんですけれども、会議はあまりされなかったってことでしょうかね。それと、会議のメンバーはどんな方がいらっしゃるのか教えてください。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 昨年度は1回会議を行っておりますので、この執行率になっております。メンバーは13名、各分野で商工であったり、農業であったり、子育て世代の代表者であったり、それから金融機関、報道というか、それから労働

系、あと学識経験として、区長会の会長であったりとか、婦人会の会長さんであったりとか、そういった方がメンバーです。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） 地元の方のメンバーでっていうことですね。地元の方で1回だけされたということで、いろいろ知恵を出していただいて、何かいまいち効果が感じられにくいんですよね。なので、積極的に話をして練って、頑張っていたきたいなと思ってます。

以上です。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 委員の方は、町内の方以外にも、町外の方にもご参加はいただいております。幅広く意見をいただくという、もちろんその方は町内出身ではあるんですけど、町外に出られてる方なので、その方のご意見もいただいております。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 道の駅のレジ通過数と販売収入のグラフをつけてくれているんですけども、令和5年から令和6年、収入とレジ通過数がどっちとも落ちてまして、計算すると客単価、微妙ですけども100円ぐらい下がってました。これの原因と、令和7年度どれぐらいまた復調していけそうなのか。その見込みがあったら教えてください。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 原因のほうははっきりとは分析はできておりませんが、コロナが回復しかけてから、皆さん遠いところにより出かけるようになって、実はコロナのときは割と近場ということで町を選んでいただいていたんですけど、やっぱり皆さんより遠くへ行かれるということで、ちょっと来場者が減ったのかなとは思っております。

今年度につきましては、昨年度よりも出足はよくって、売上げのほうも毎月追っかけはしてるんですけど、昨年度よりも少し多めに推移はしております。最終、2月や3月の一番のイベントの時期にどのぐらい伸びるかというところもあれなんですけども、今のところは昨年度よりは多めに推移しております。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） また、一番売れてた時期ぐらいのところに戻せるように、一番来場者が増えるときまでに対策をして、その時期を迎えていただけたらと思います。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 失礼しました。

阿波かつうらブランドの事業化が、今年度で5年間の年度が終了するんでないかと思っております。それと、今後これ以降もブランド化とか、新しい商品というか、生産物のブランド化も、農業振興課の関連みたいなものもあるかも分かりません。商工会の関連もあるかも分かりませんが、この事業の5年間の次のブランド化みたいなものは、何か計画等はございますか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 国のほうの交付金はもう6年度で終わっておりますが、7年度も協議会のほうの支援のほうは行っております、その中で今年度におきましても商品の開発とかの認定とかも行って、品数は増やしていく予定ではございます。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） そうしましたら、ブランド化の事業、例えば名称が変わるかも分かりませんが、引き続いて新しい商品を増やしたりとか、今後もっと伸びていく手順というか、そういうような計画というのは、今後も引き続いてやっていけそうですね。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 規模的には、なかなか財源もなければ難しいところではあるんですけど、販売とかに関しましては、単独でいくよりは、ブランド化としていくほうがより効果も大きいということで、参加の協議会、20者さんぐらい参加いただいておりますので、そういった方と一緒に、物産展でありましたりとか、町内外で行われる販売促進とかに今も出向いては行っておるので、そういうことは今後もPRとかは行っていくのと、あとふるさと納税の返礼品に取り上げて、PRも行

っていくというところは考えております。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） そしたら、もう一つ分かりましたらお願いしたいんですが、次、今既にブランド化した商品はいろいろできておりますが、新しくこういう商品とかをブランド化しようかっていうような思いというか、事業所とかの考えというような、そんな進み具合はどうですか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 最初に事業を始めたときに、外からのご意見もあって、これまでずっと同じ固定化してきたパッケージだったりを変更されて、意識の改革にはなったかとは思いますが。ただ、財源的になかなか、補助をする商品開発にお金をかけるというところまでなかなか難しいので、今のところは各事業者さんがいろいろ相談とかをされたときには、ご相談に乗ったりはしております。新しい商品をしたっていうのであれば、いろいろ財源が何かないとか、そういったご相談は受けたいとは思ってるんですけど、お金の面がなかなか支援が厳しいかなとは思っています。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 分かりました。

できるだけいろんな補助金とか交付金とかを探して、引っ張ってっていうようなことも頑張っていたらと思います。また、そんな情報を聞きたいと思いますので、また今後ともよろしくお願いします。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

福井議員。

○2番（福井裕美君） すいません。1つお伺いします。

やおはち食堂14回ってあるんですけども、すいません、会計でいうたらどの項目になるか教えていただけますか。そうですね。お願いします。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） すいません。これは道の駅がお金をついていうのではなくて、道の駅のマネジャーをしている方が事務局を担当してくださって、実際の動きというのは、社協さんであったり、パートナーさんとかが動いているのを取りま

とめているだけなので、この物産会計の中とかにお金が出てくるわけではございません。全く別の国とか県のお金を使ってやってると思います。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） そうなんですね。じゃ、これってそれはどこ、何課になるんですか。福祉課。どこに出てくるのかなと思って。出てこない。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 町を經由したお金ではなく、パートナー団体さんとかがつくっている組織に対して国や県から補助金が来てるので、一般会計とか、そういったところは全く經由していません。

○2番（福井裕美君） ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） 私のほうから1点よろしいですか。

総合計画の策定の部分で、地方創生の、今日も検証結果等もアップされてますが、審議員さんでどういう議論をされたとかのその会議録とか、会議の実施状況とか、これから策定するに当たっても含めてなんやけど、情報公開のスタンスっていう部分はどうのお考えですか。分かりやすく言えば、あまりオープンにし過ぎれば議論が萎縮、委員さんの意見が萎縮する可能性もあるとはいえ、やはり公の計画を立てるのであれば、ある程度公開をする中で、住民に関して、住民が関心を持てられるような環境を整えるべきだと思うんですが、そこらあたりのスタンスはどうのお考えですか。

寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 会議録の公表まではちょっと考えておりません、今のところ。ただ、パブリックコメントは行いますので、そういったところは公開の対象かなとは思っております。

○議長（松田貴志君） まとめて町長にお伺いします。

いろんな最終決定に至る前段階で、パブリックコメントを実施されると思います。もしかしたら、今度道の駅周辺の公園整備に関しても、最終段階でそういったことも行えるかも分かりませんが、やはり都度都度で住民に対して情報公開、情報提供をすることによって、常に住民の方がそれぞれの事業に関心を持たれて、そういった意見を私たち議員に上げてきてもらって、この議会で議論するっていうこともやは

り必要になってくると思いますので、今は議事録の話までさせてもらいましたけれども、都度都度の情報公開っていうのがやっぱり必要なのかなって思います。

先ほどの総務課のところでも聞いていたらよかったんかもしれんけど、まとめて聞きたいんは、これからのいろんな検討委員会なり策定委員会なりをするに当たって、もっともっと、ある程度会議の要旨がまとまった段階でホームページ等で発信すべきと思うんです。そこらあたりの町長の思い、具体的に言えば喫緊に行われるであろう道の駅周辺の公園整備の検討委員会等の情報発信も含めての町長の思いを、ちょっと聞かせていただければと思います。

野上町長。

○町長（野上武典君） いろんな会議の情報発信は重要なことと思いますし、内容によってほとんどの会議が、それぞれ会議が終わって、ある程度内容がまとまったら情報発信はすべきでないかと。ただ、内容によってはナイーブなものは、また個人情報に関わるもの、それから事業の進捗に係るものというようなところはあろうかと思うんですが、おおよその会議であったこと、またおおよその内容等は発信していくことが私は大事かなというふうに思います。

なかなか職員にとったら、その分また手間が増えるというようなことになろうかと思うんですが、特に総合計画であつたりというんは、そういった住民に知っていただいていたらというようなことを、またパブリックコメント等をしていくのであれば、その経過等も知らせながらやっていく必要もあろうかと思うんです。ただ、子細の内容までそのときに突っ込んで、先にこういう意見があつたよというんを出していくかどうかちゅうんは、このあたりは担当課のほうでの判断に任せさせていただきたいと思います。

もちろん、最終的にこうしたいというような町の案、それを住民の人にオープンにして、ご意見をいただくというようなことは重要と思っておりますので、また皆さんからもご意見なり、またご指導等もお願いできたらというふうに思います。よろしいですか。

○議長（松田貴志君） ありがとうございます。

これこそ一般質問のような感じに聞こえるかも分らんけど、計画をつくるにしても予算を計上されてます。さらに、さっきも言いましたが、パブリックコメントをい

きなり住民に答えてくれっていうても、そのときのいつときで答えられるし、さらに言えば関心も高まってもないのに答えてっていうても、なかなか答えてもらえんののかなと思うんで、できれば事前にそういった環境整備のほうも含めて、事業の推進をしてほしいなと思いますので、よろしくをお願いします。

そのほか質疑はありませんか。

ほかに質疑はありませんか。まだ時間あるですよ。いける。

(「なし」の声あり)

○議長(松田貴志君) ほかに質疑がないようなので、これで企画交流課関連の質疑を終わります。

~~~~~

○議長(松田貴志君) 次に、日程第8、議員派遣についてを議題とします。

お諮りいたします。

議員派遣については、お手元に配付のとおり派遣することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松田貴志君) 異議なしと認めます。したがって、本件は原案のとおり派遣することに決定しました。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

これにて散会します。

明日9月10日午前9時30分から会議を再開します。

午後4時09分 散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員